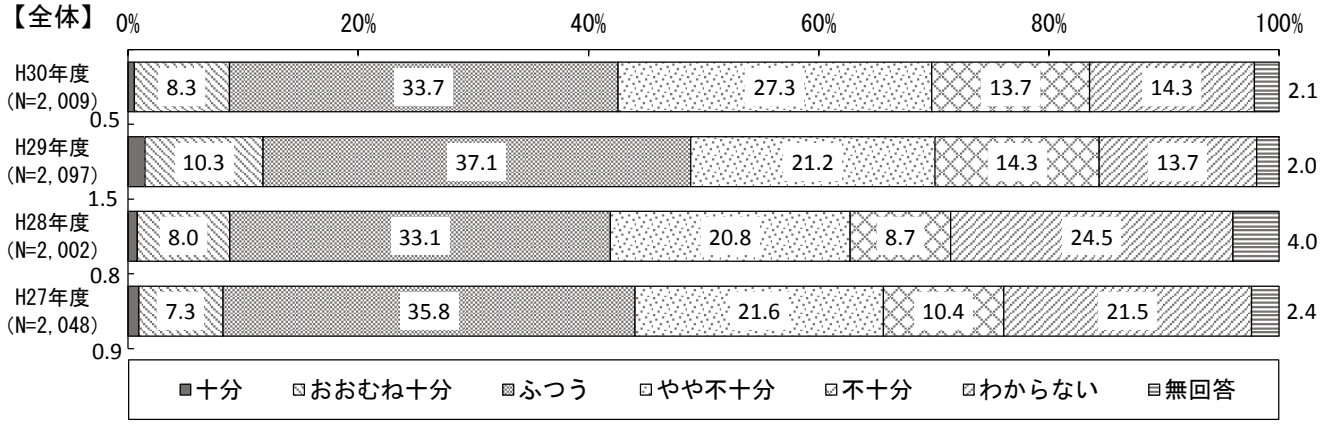
第Ⅲ部　調査結果の詳細

第１章　「第２期ふるさと秋田元気創造プラン」について

１　「第２期ふるさと秋田元気創造プラン」の各戦略についての総合的評価

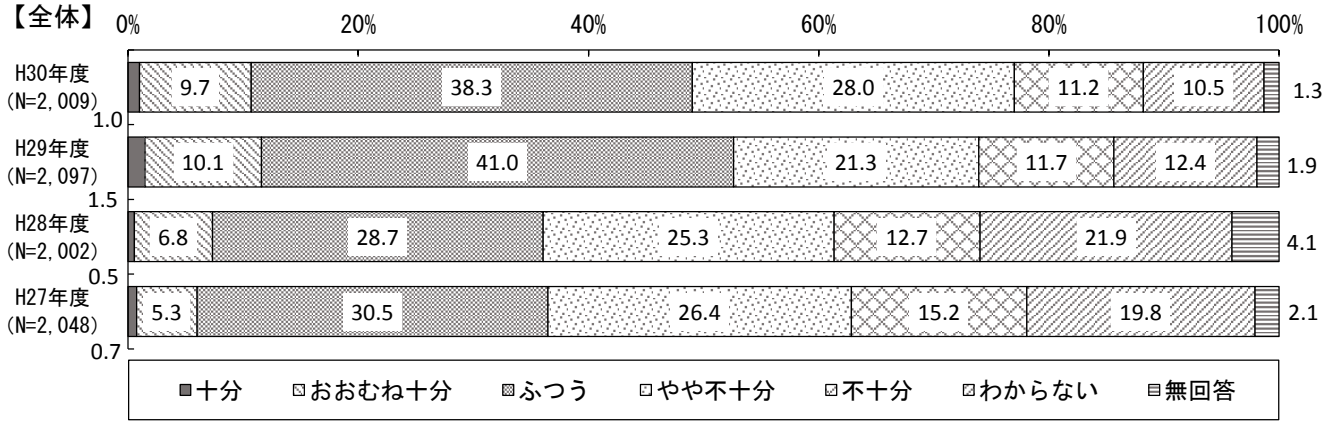
◆産業構造の転換に向けた産業・エネルギー戦略について　（問１－６）

産業・エネルギー戦略に関する評価については、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は 8.8%であり、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 41.0%を下回る。「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は前年度から 3.0 ポイント減少し、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は 5.5 ポイント増加した。



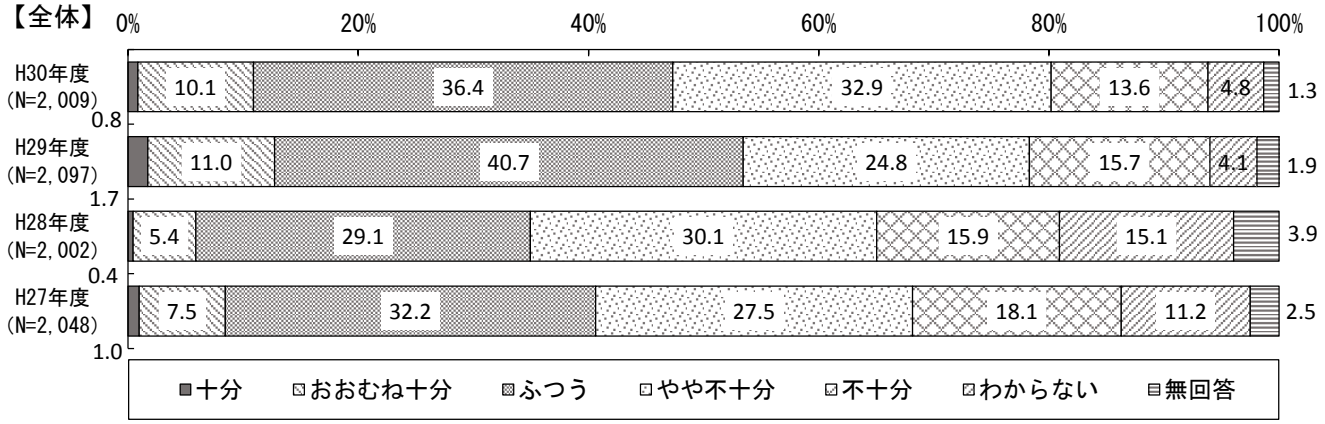
◆国内外に打って出る攻めの農林水産戦略について　（問１－13）

農林水産戦略に関する評価については、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は 10.7%であり、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 39.2%を下回る。「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は前年度から 0.9 ポイント減少し、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は 6.2 ポイント増加した。



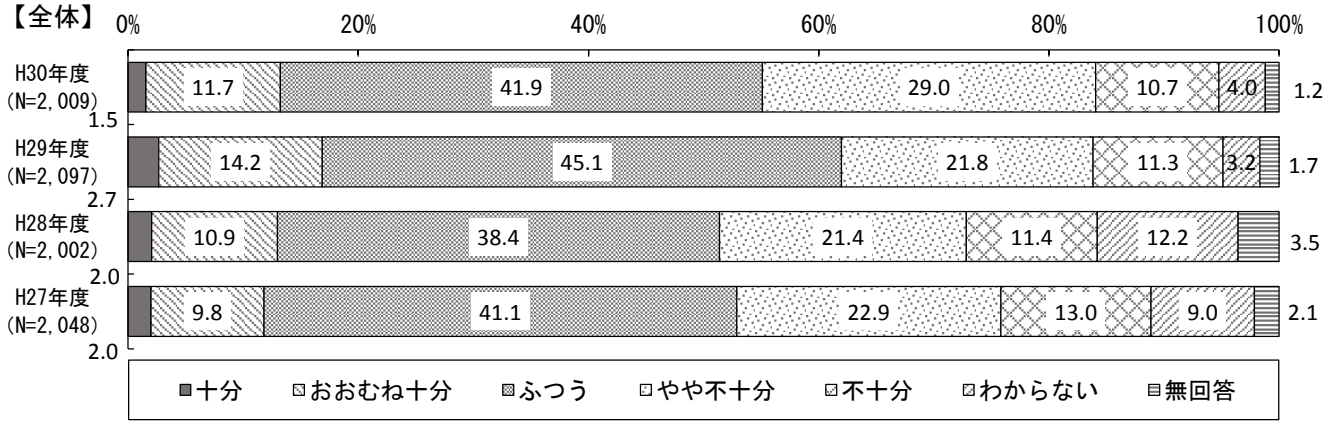
◆未来の交流を創り、支える観光・交通戦略について　（問１－20）

観光・交通戦略に関する評価については、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は 10.9%であり、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 46.5%を下回る。「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は前年度から 1.8 ポイント減少し、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は 6.0 ポイント増加した。



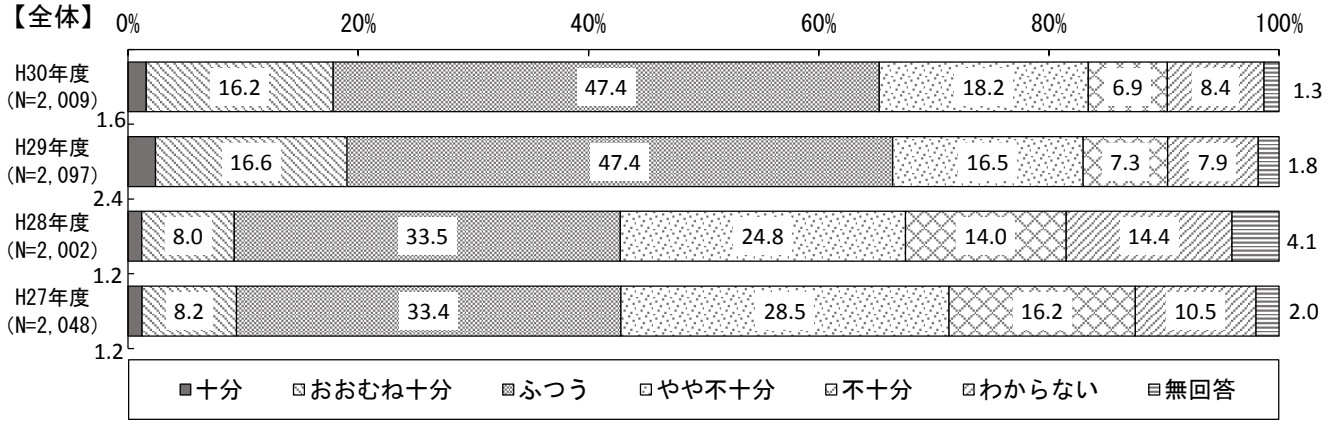
◆元気な長寿社会を実現する健康・医療・福祉戦略について　（問１－25）

健康・医療・福祉戦略に関する評価については、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は 13.2%であり、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 39.7%を下回る。「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は前年度から 3.7 ポイント減少し、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は 6.6 ポイント増加した。



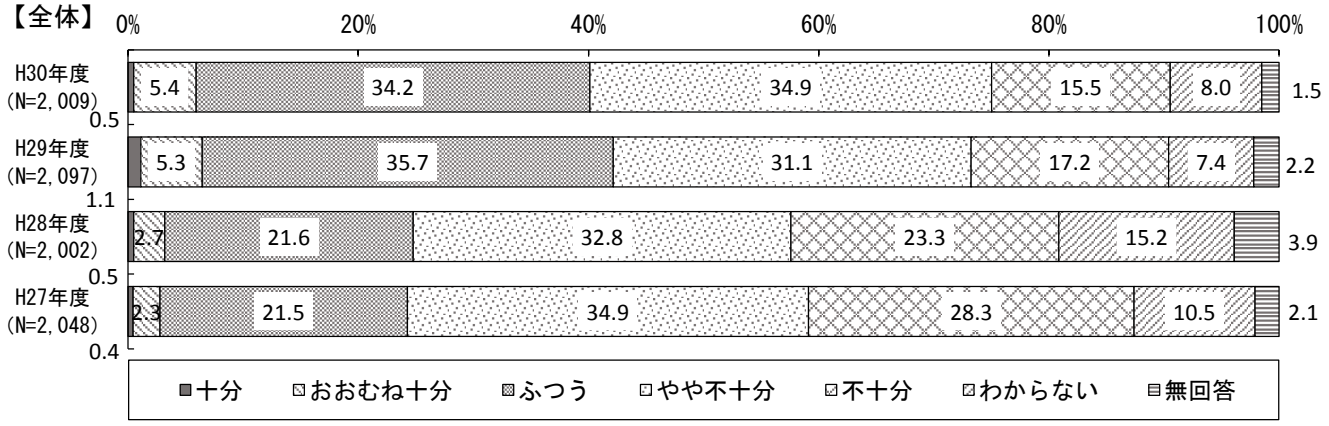
◆未来を担う教育・人づくり戦略について　（問１－33）

教育・人づくり戦略に関する評価については、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は 17.8%であり、６戦略の中で最も高く、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 25.1%は最も低い。「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は前年度から 1.2 ポイント減少し、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は 1.3 ポイント増加した。



◆人口減少社会における地域力創造戦略について　（問１－42）

地域力創造戦略に関する評価については、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は 5.9%であり、６戦略の中で最も低く、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 50.4%は最も高い。「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は前年度から 0.5 ポイント減少し、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は 2.1 ポイント増加した。



◆全体

６戦略の中で、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合が最も高いのは、「教育・人づくり戦略」で、次に「健康・医療・福祉戦略」となっている。続いて「観光・交通戦略」、「農林水産戦略」、「産業・エネルギー戦略」の順に割合が高く、「地域力創造戦略」は最も低い。

２　各戦略の取組毎の評価

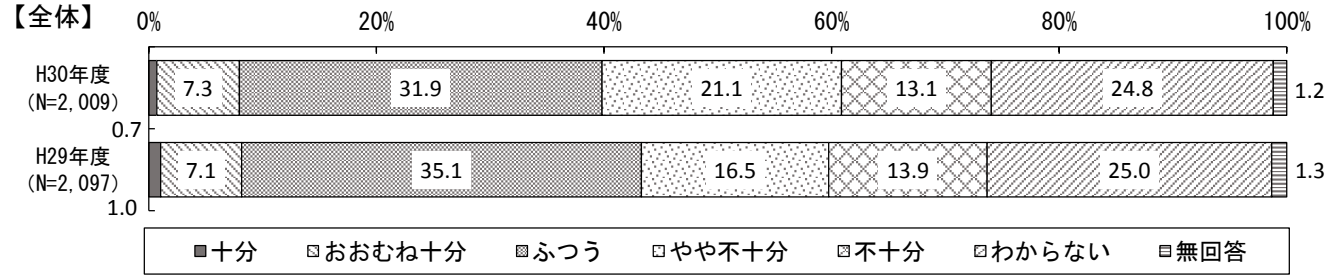
（１）産業構造の転換に向けた産業・エネルギー戦略について

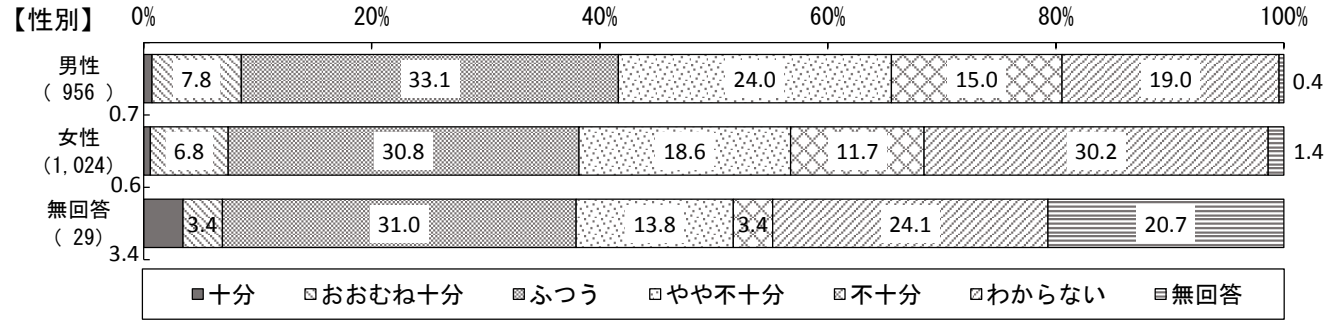
ア　企業の経営基盤の強化と地域産業の振興（問１－１）

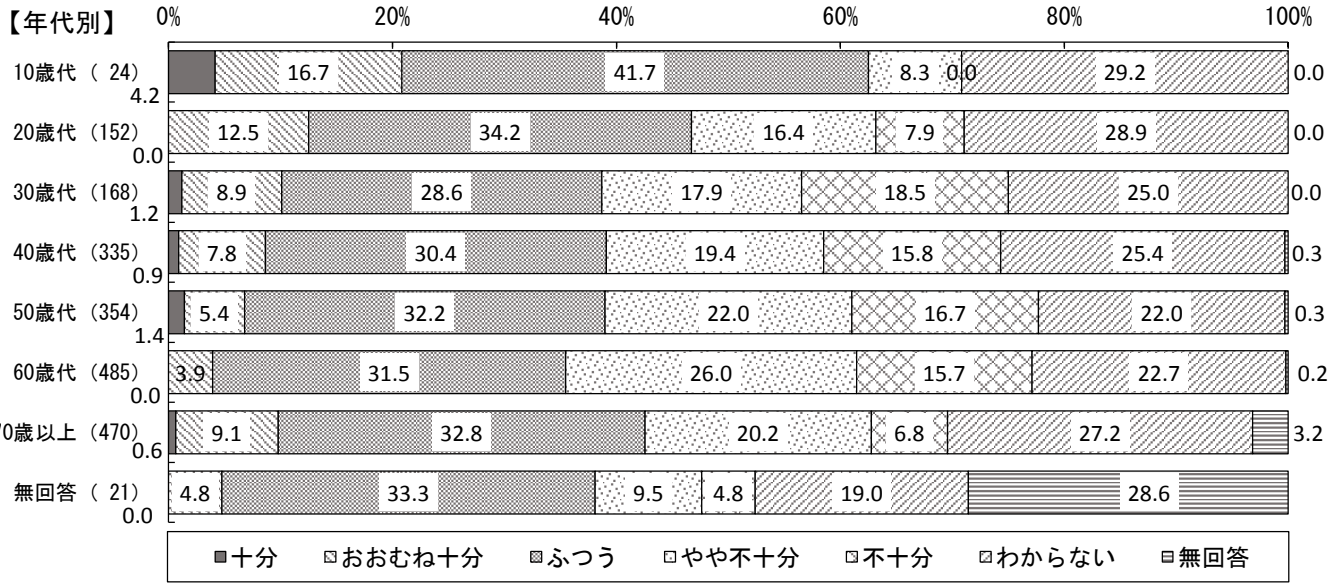
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 8.0%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 34.2%より低く、前年度の 8.1%から 0.1 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 20.9%で最も高く、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、60 歳代が 41.7%で最も高い。





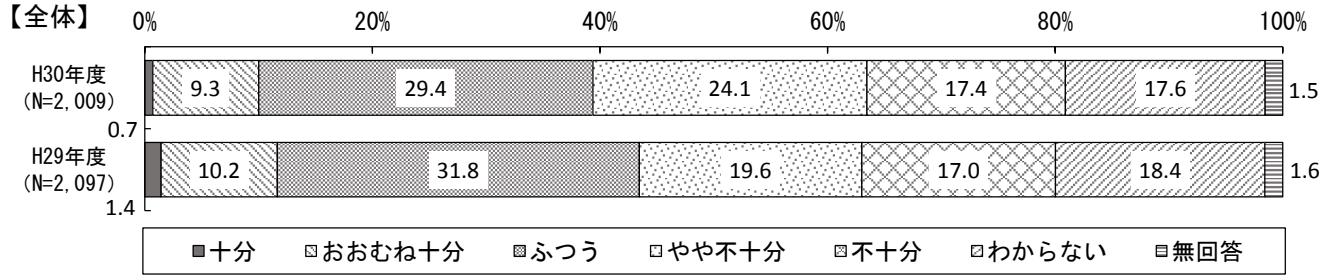


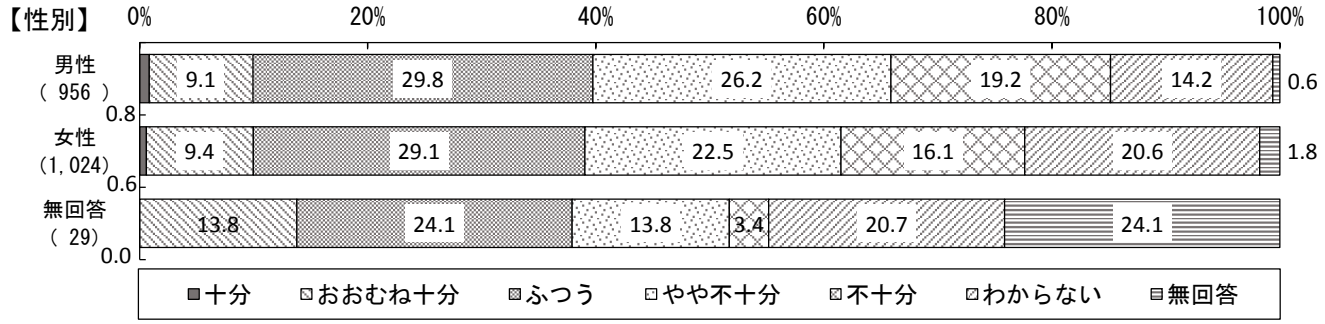
イ　秋田の成長を牽引する企業の育成と成長分野への新たな事業展開（問１－２）

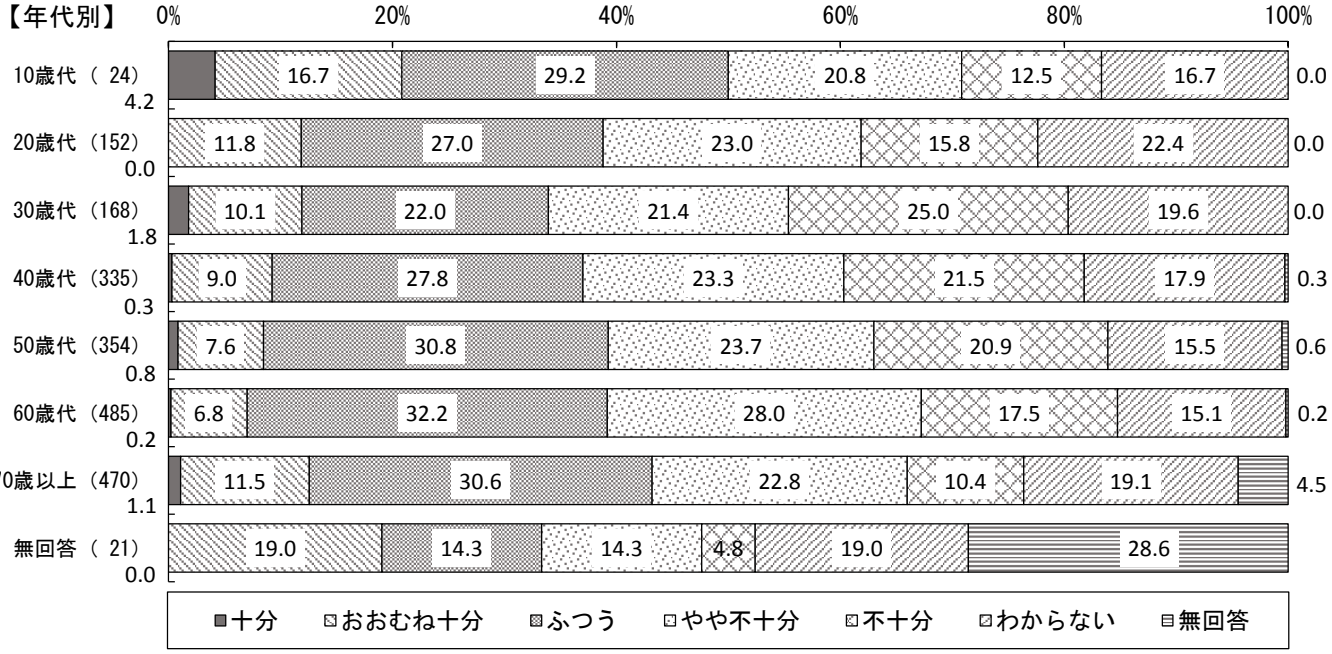
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 10.0%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 41.5%より低く、前年度の 11.6%から 1.6 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は男女とも約 10%であり、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 20.9%で最も高く、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、30 歳代が 46.4%で最も高い。





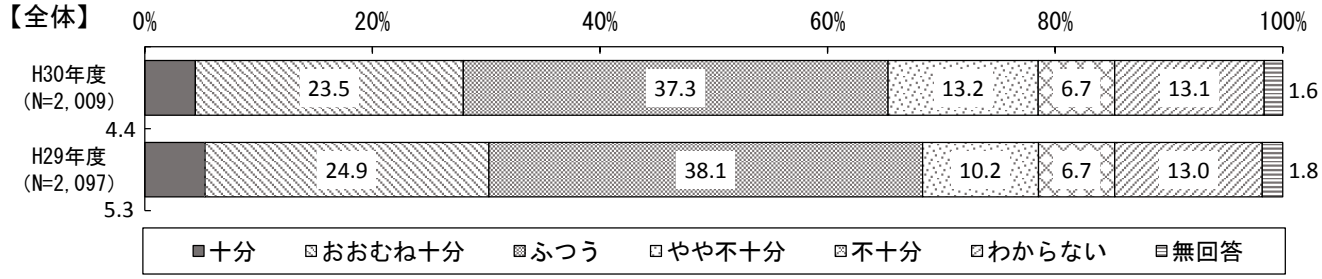


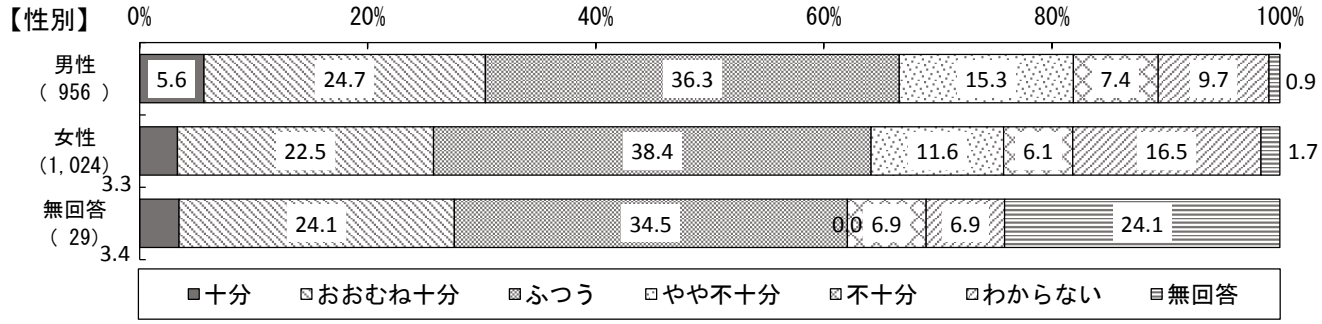
ウ　「新エネルギー立県秋田」の創造と環境・リサイクル産業の拠点化（問１－３）

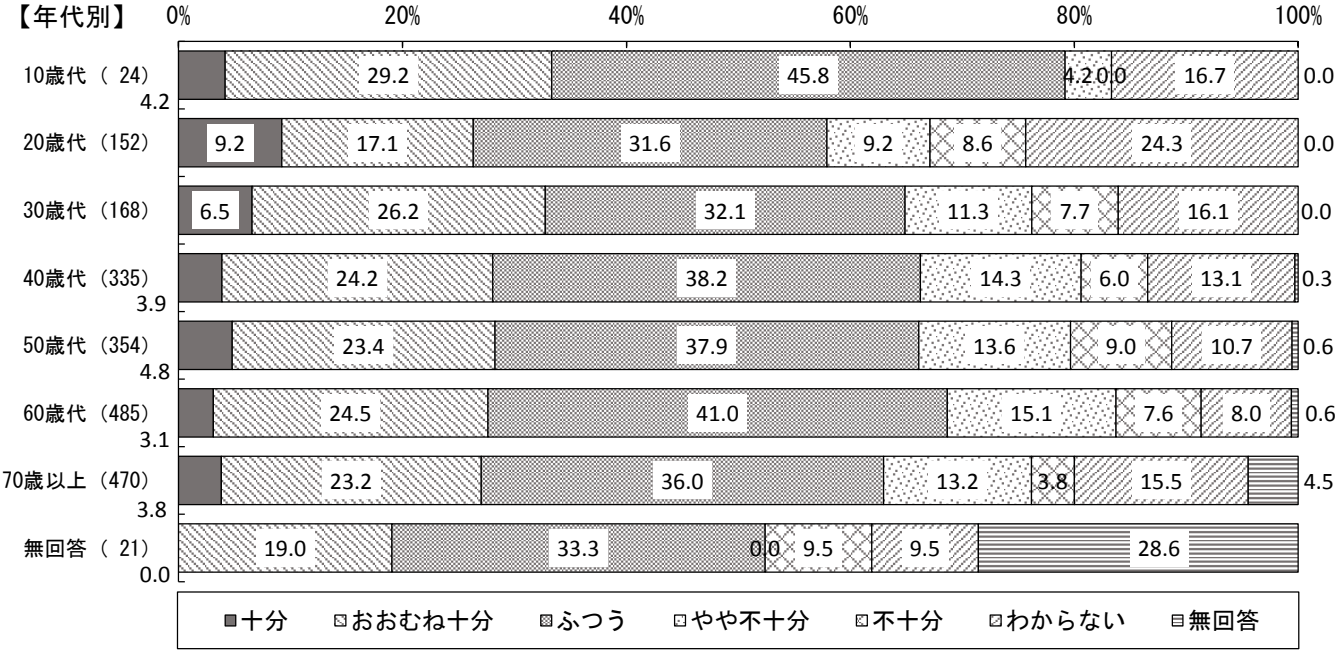
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 27.9%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 19.9%より高いものの、前年度の 30.2%から 2.3 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 33.4%で最も高く、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、60 歳代が 22.7%で最も高い。





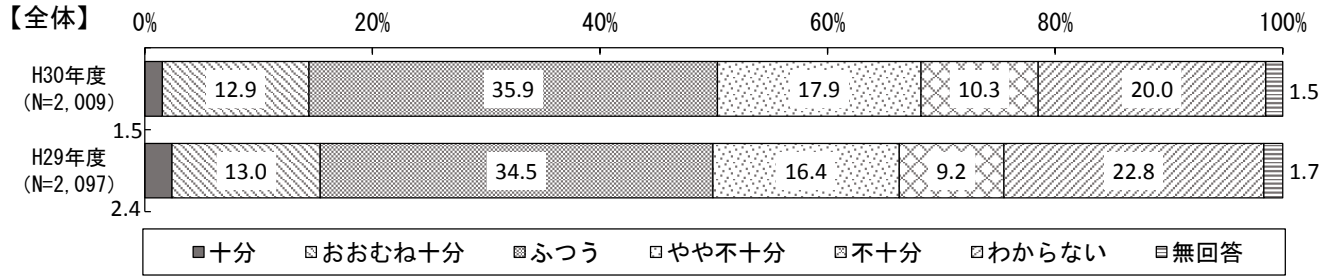


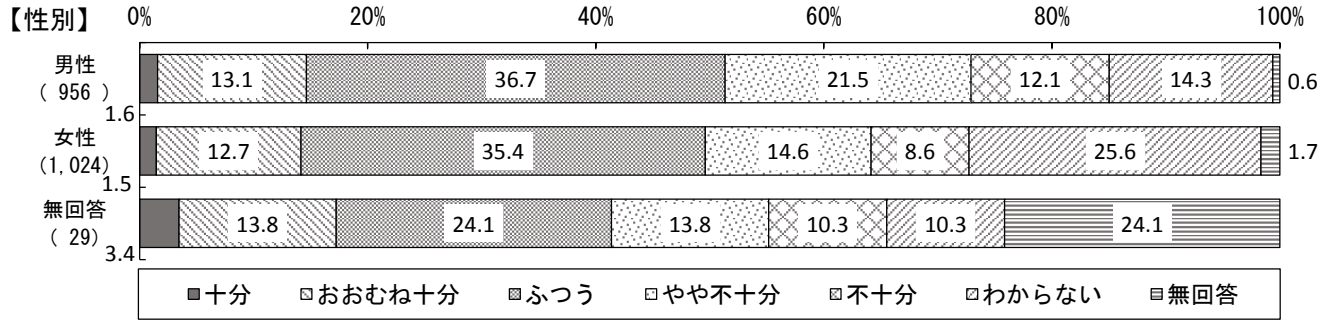
エ　海外取引の拡大と産業拠点の形成（問１－４）

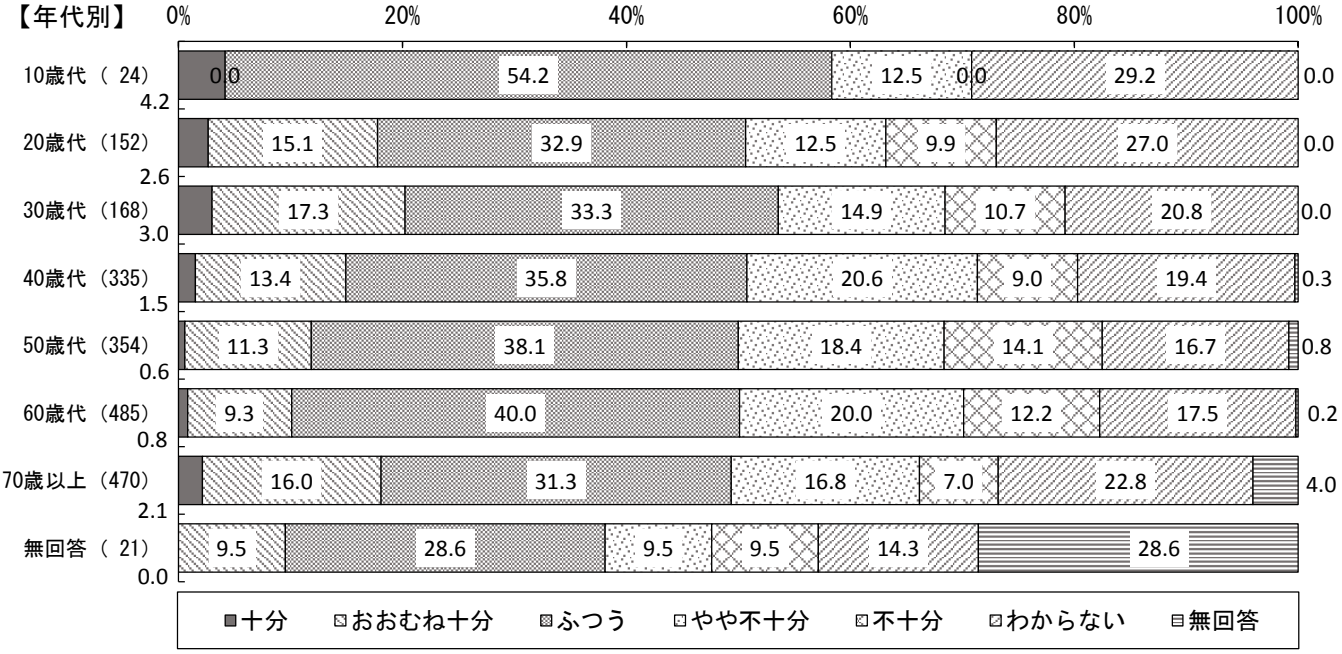
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 14.4%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 28.2%より低く、前年度の 15.4%から 1.0 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、30 歳代が 20.3%で最も高く、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 32.5%で最も高い。





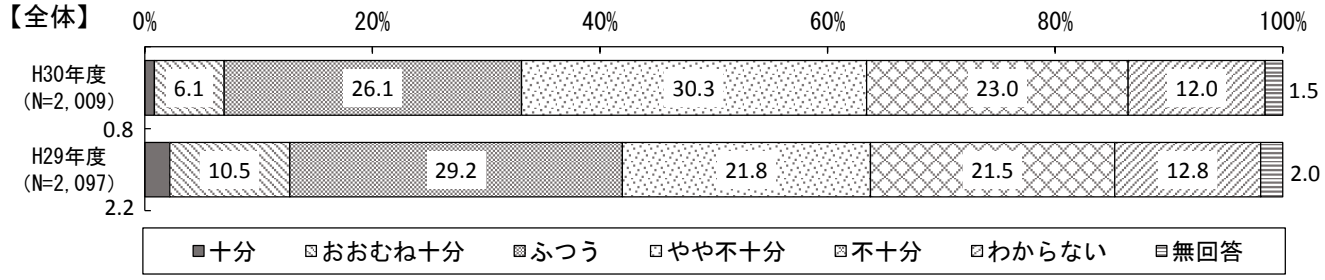


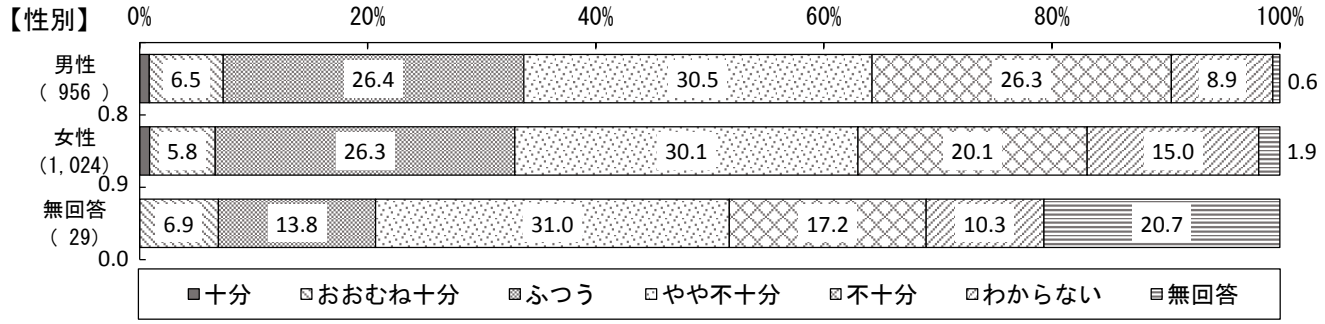
オ　秋田の産業を支える人材の育成（問１－５）

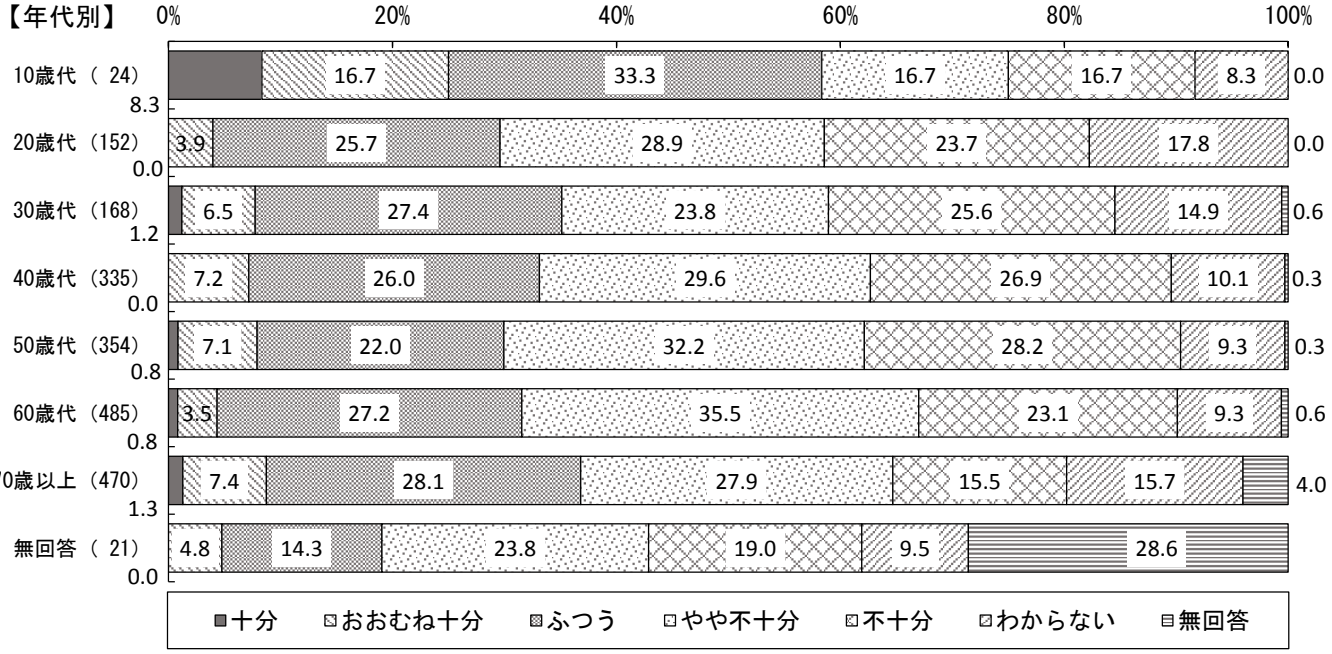
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 6.9%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 53.3%より低く、前年度の 12.7%から 5.8 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 25.0%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 60.4%で最も高い。







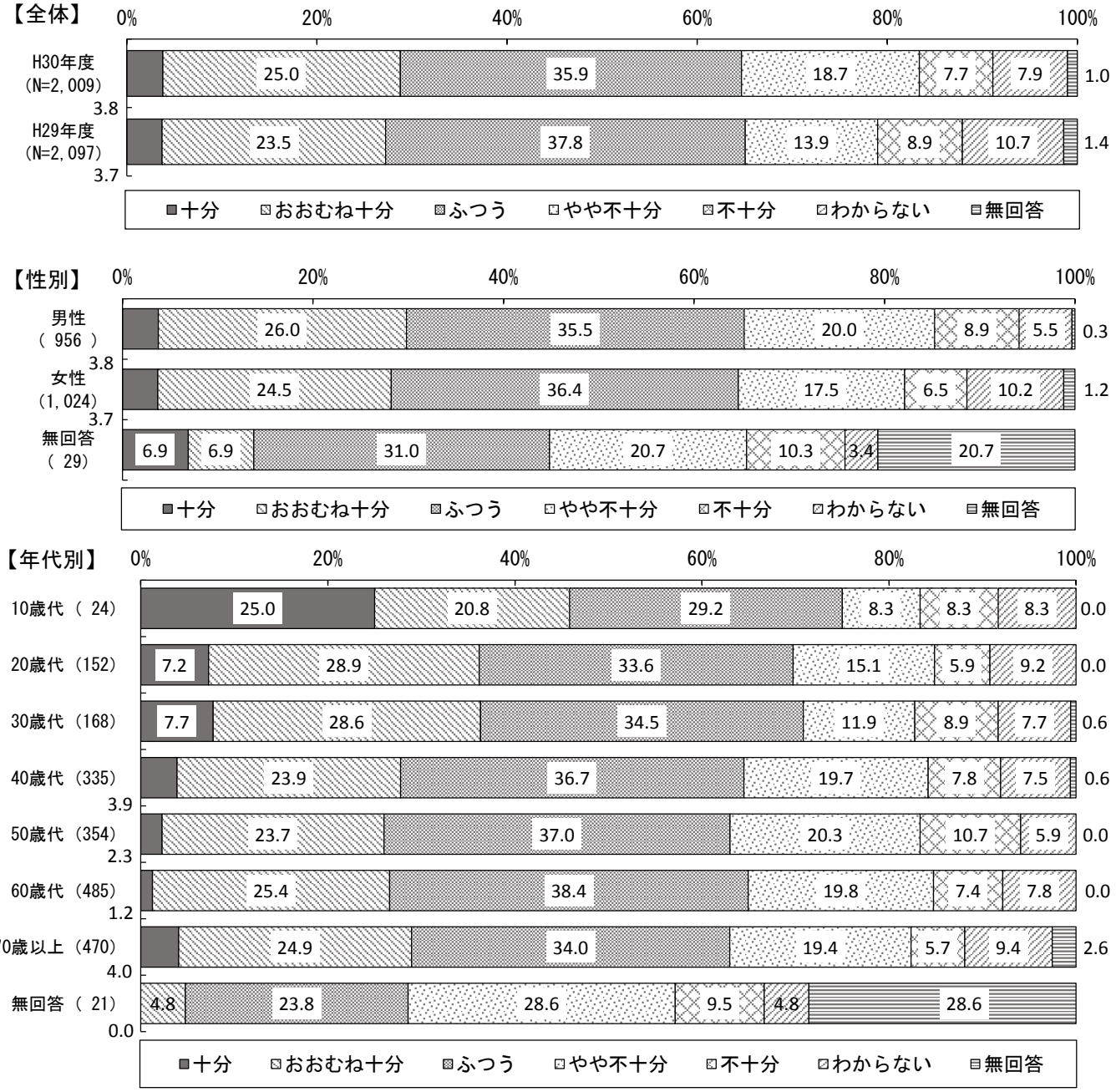
（２）国内外に打って出る攻めの農林水産戦略について

ア　“オール秋田”で取り組むブランド農業の拡大（問１－７）

全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 28.8%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 26.4%より高く、前年度の 27.2%から 1.6 ポイント上昇した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 45.8%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 31.0%で最も高い。

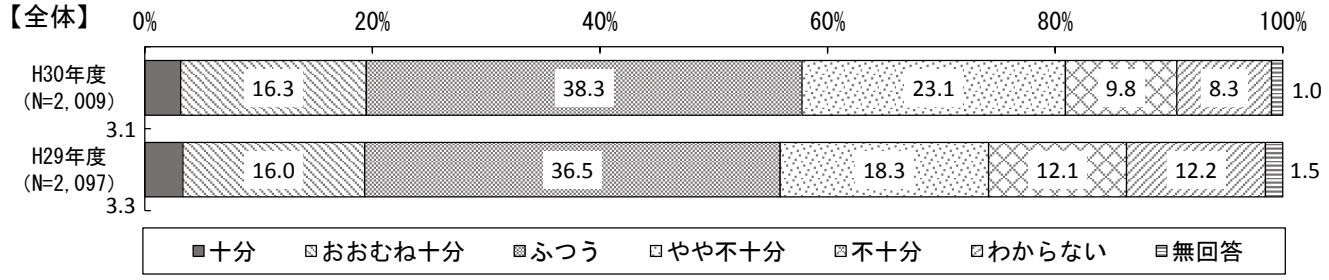


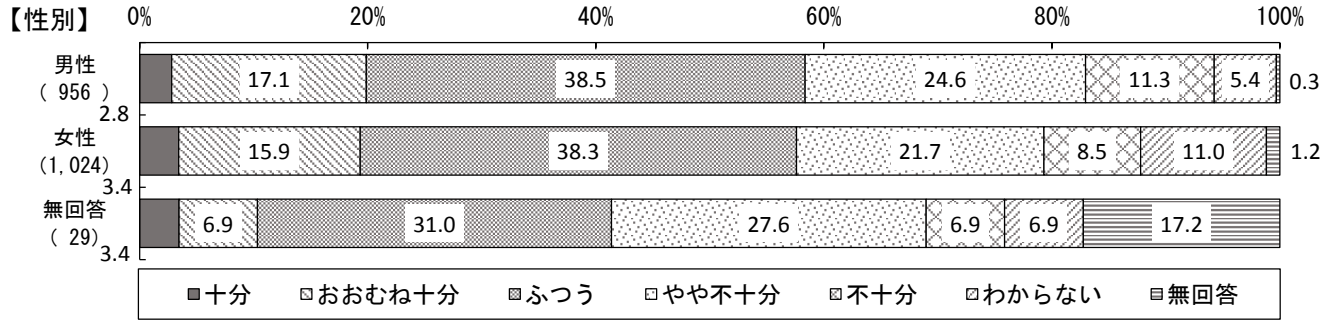
イ　秋田米を中心とした水田フル活用の推進（問１－８）

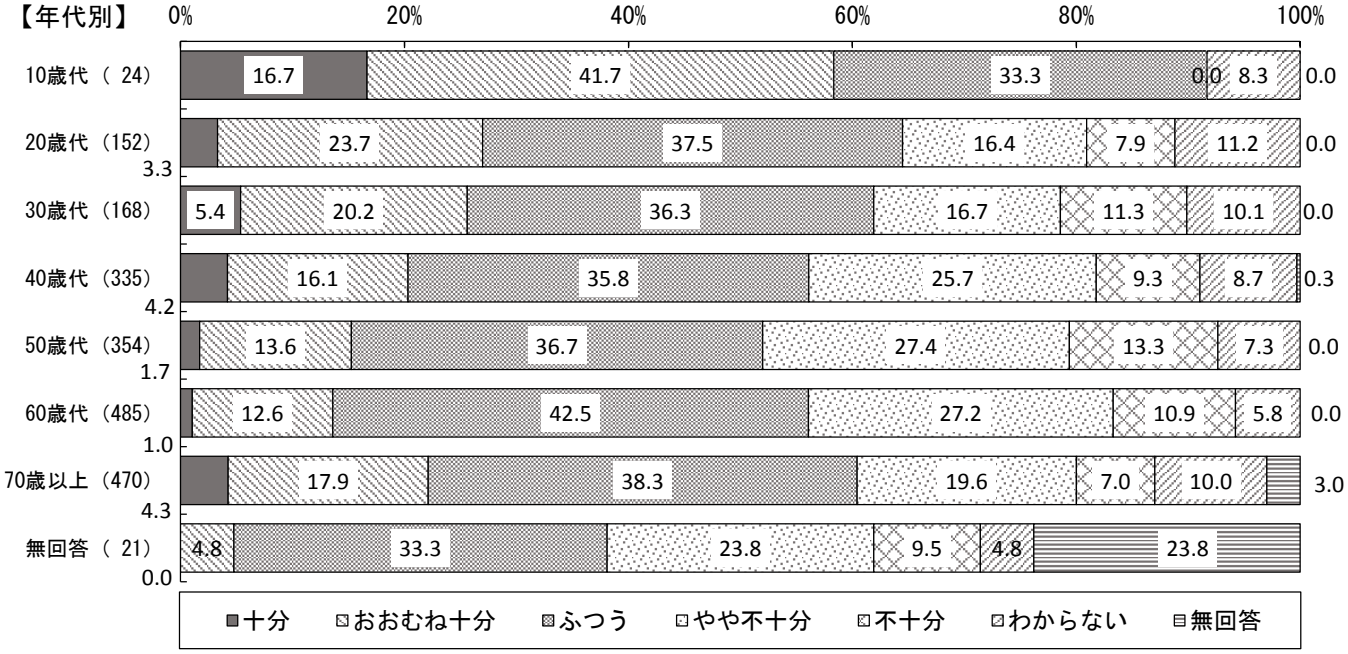
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 19.4%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 32.9%より低いものの、前年度の 19.3%から 0.1 ポイント上昇した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 58.4%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 40.7%で最も高い。





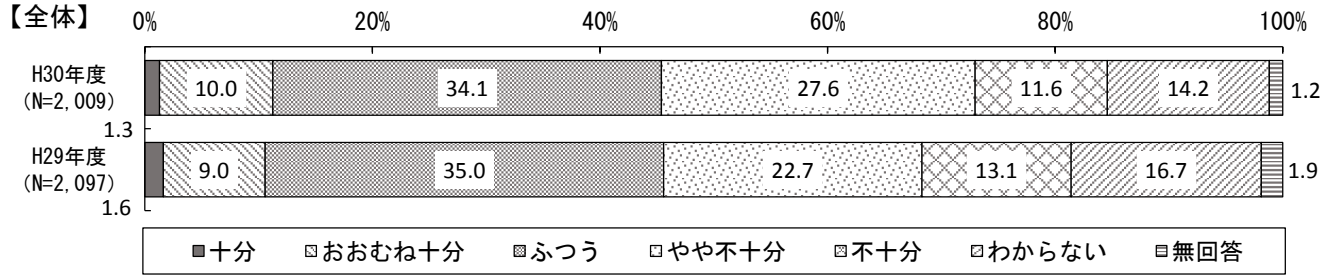


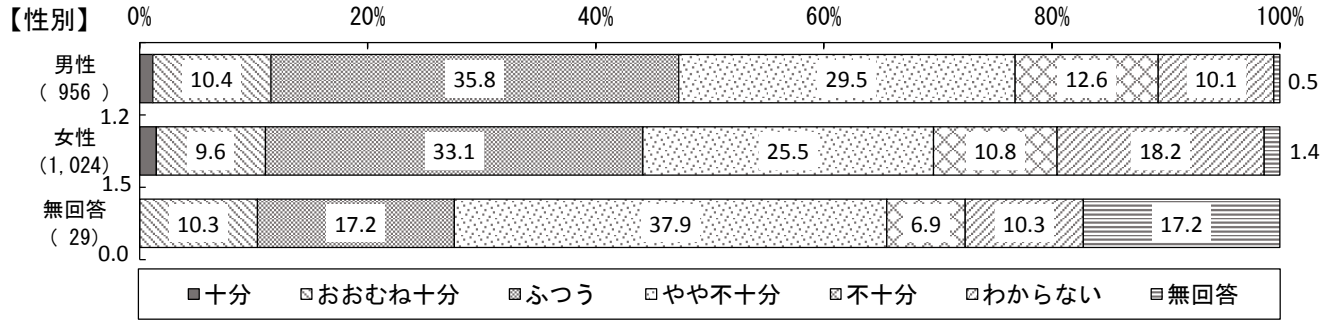
ウ　付加価値と雇用を生み出す６次産業化の推進（問１－９）

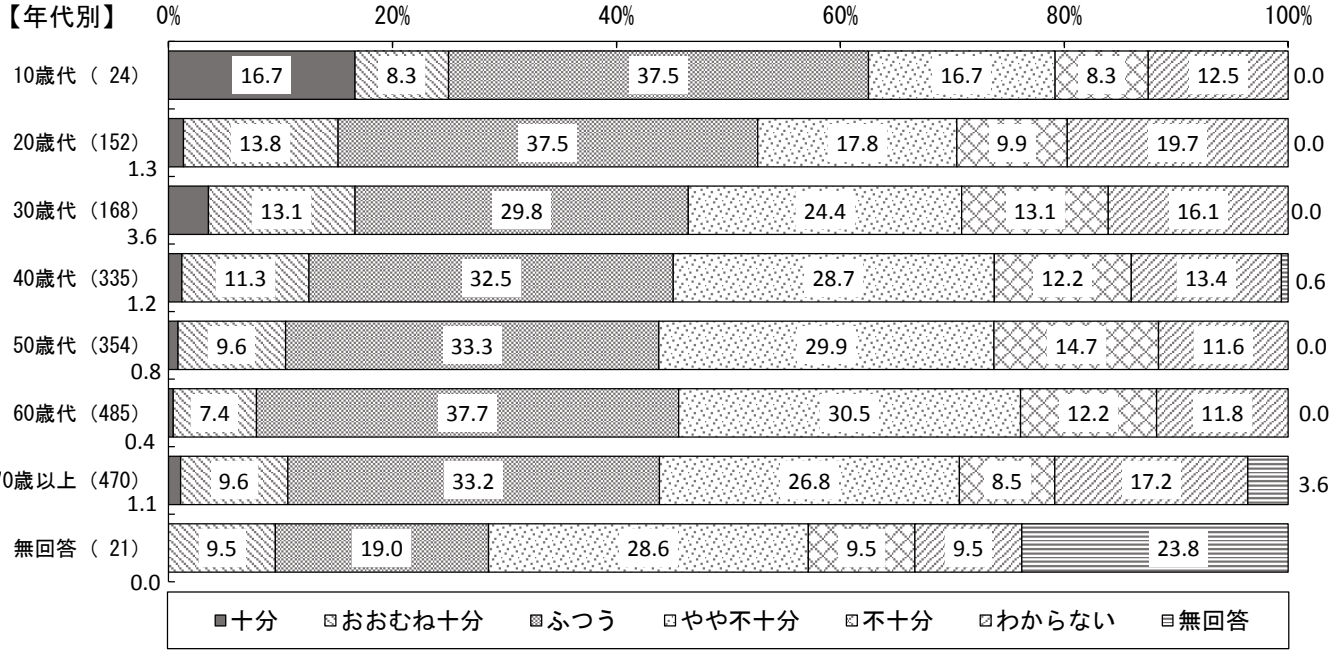
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 11.3%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 39.2%より低いものの、前年度の 10.6%から 0.7 ポイント上昇した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 25.0%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 44.6%で最も高い。





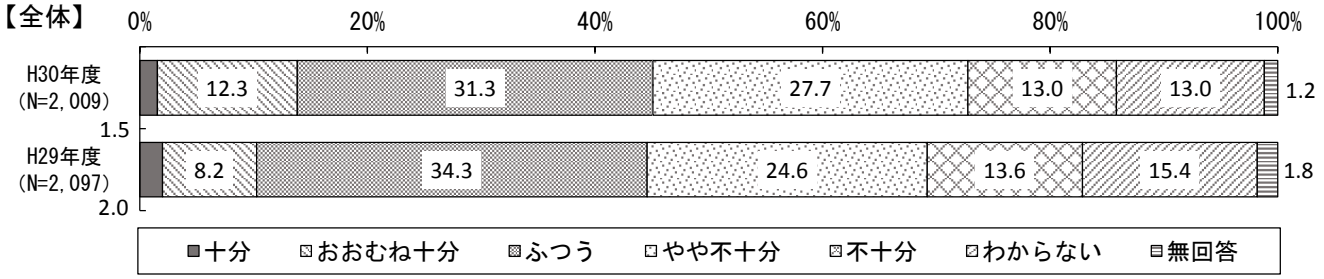


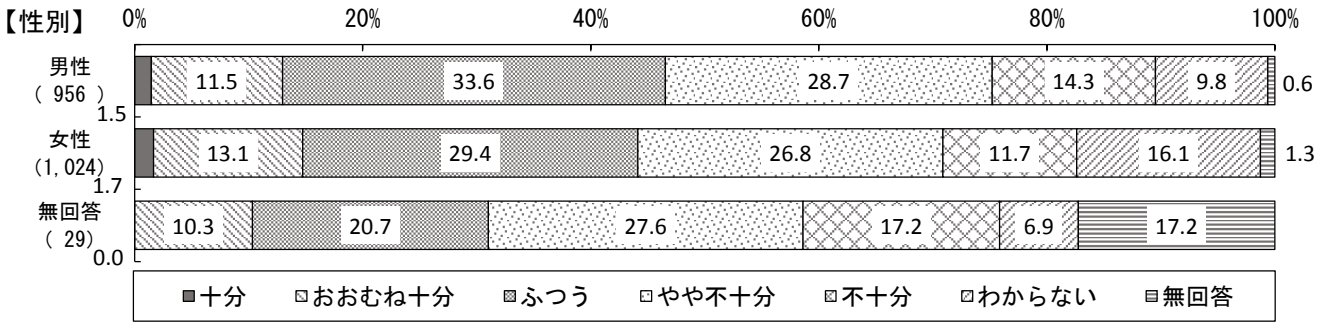
エ　地域農業を牽引する競争力の高い経営体の育成（問１－10）

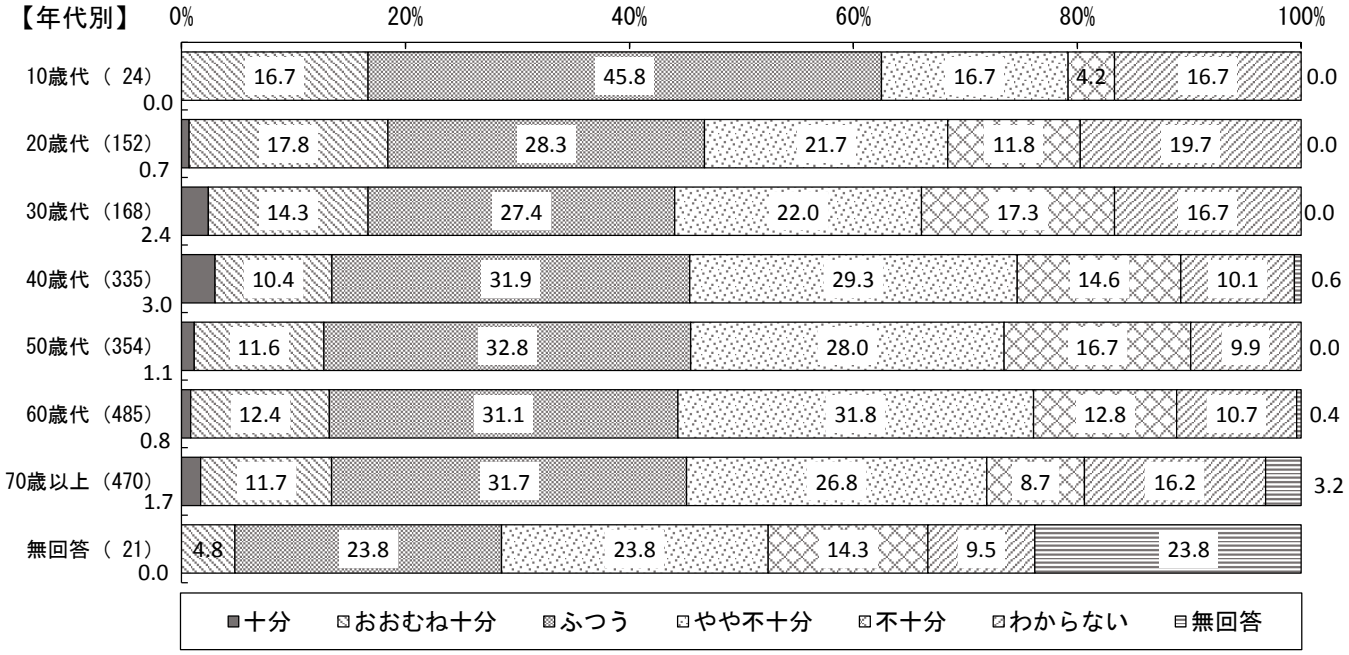
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 13.8%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 40.7%より低いものの、前年度の 10.2%から 3.6 ポイント上昇した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、20 歳代が 18.5%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 44.7%で最も高い。







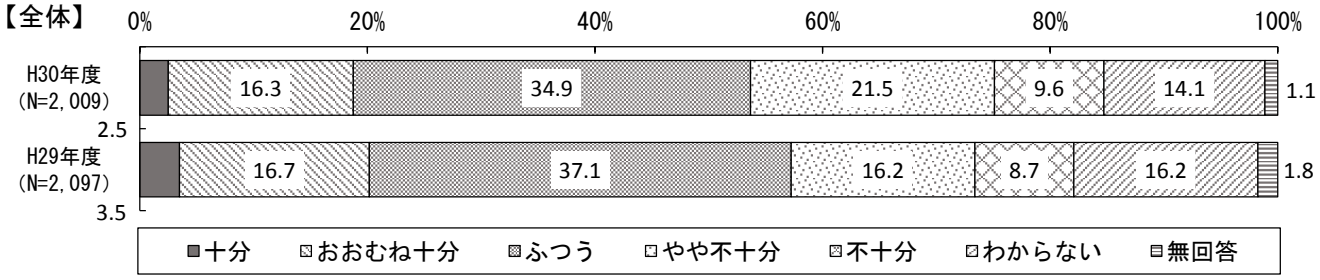
オ　全国最大級の木材総合加工産地づくりの推進（問１－11）

全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 18.8%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 31.1%より低く、前年度の 20.2%から 1.4 ポイント低下した。

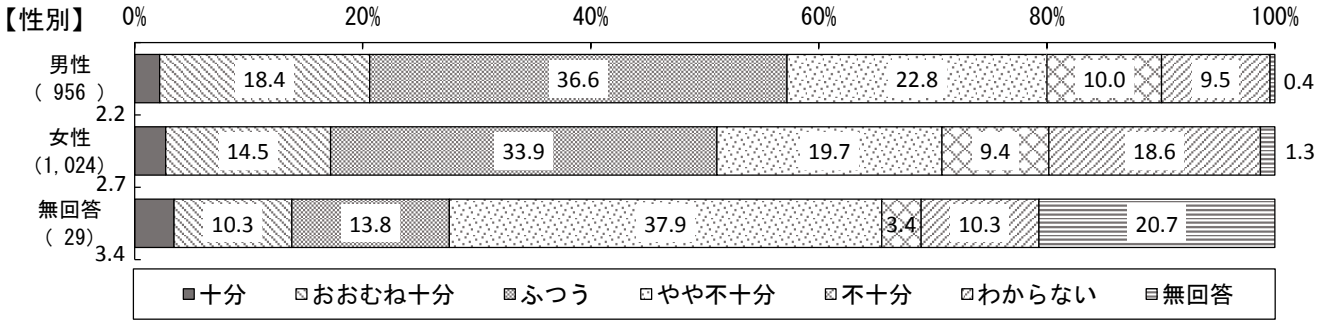
性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 33.4%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、60 歳代が 36.1%で最も高い。

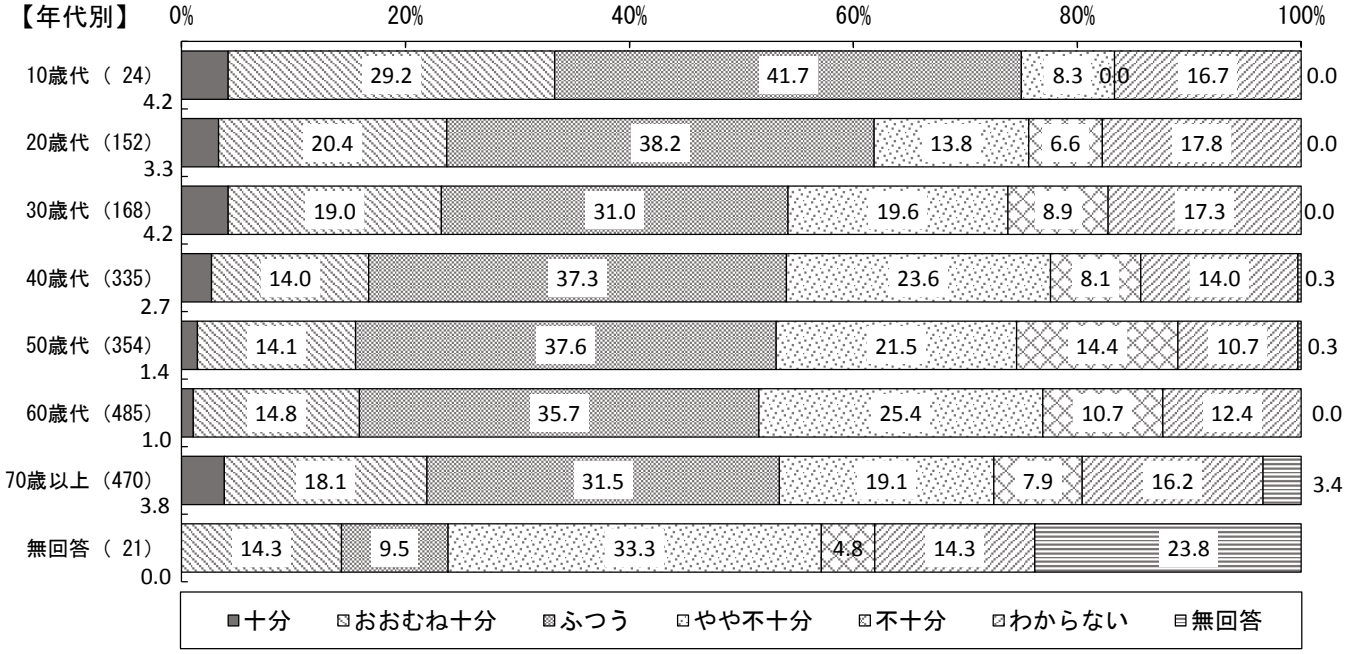
【全体】



【性別】



【年代別】

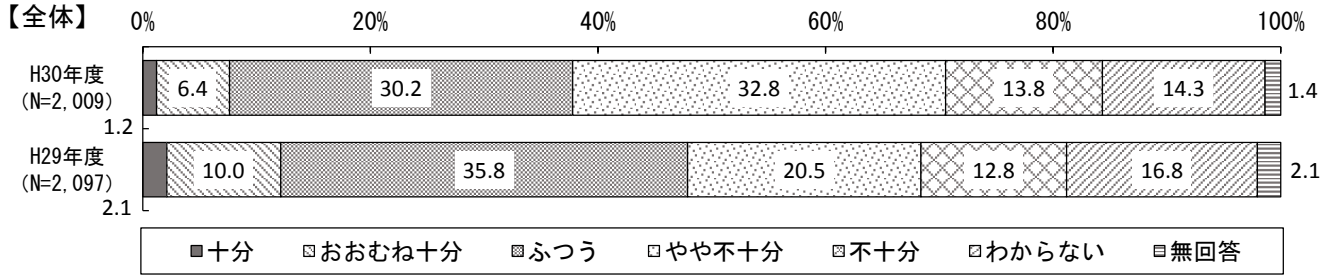


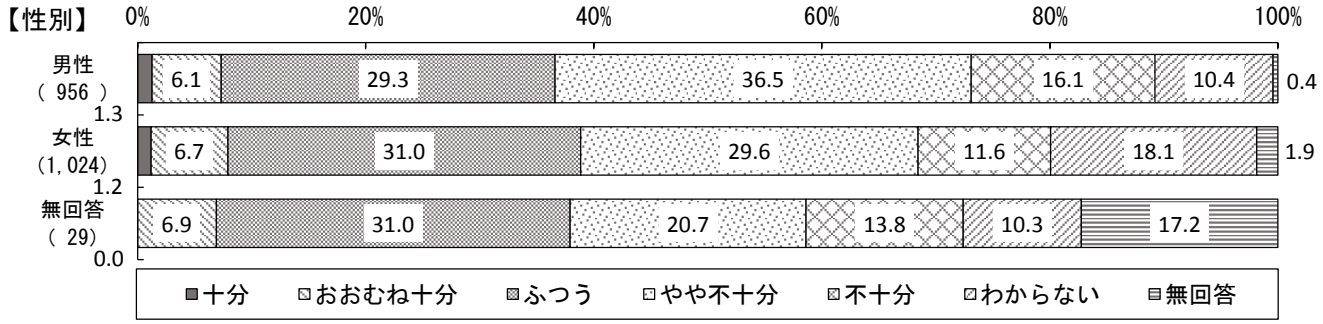
カ　水産物のブランド確立と新たな水産ビジネスの展開（問１－12）

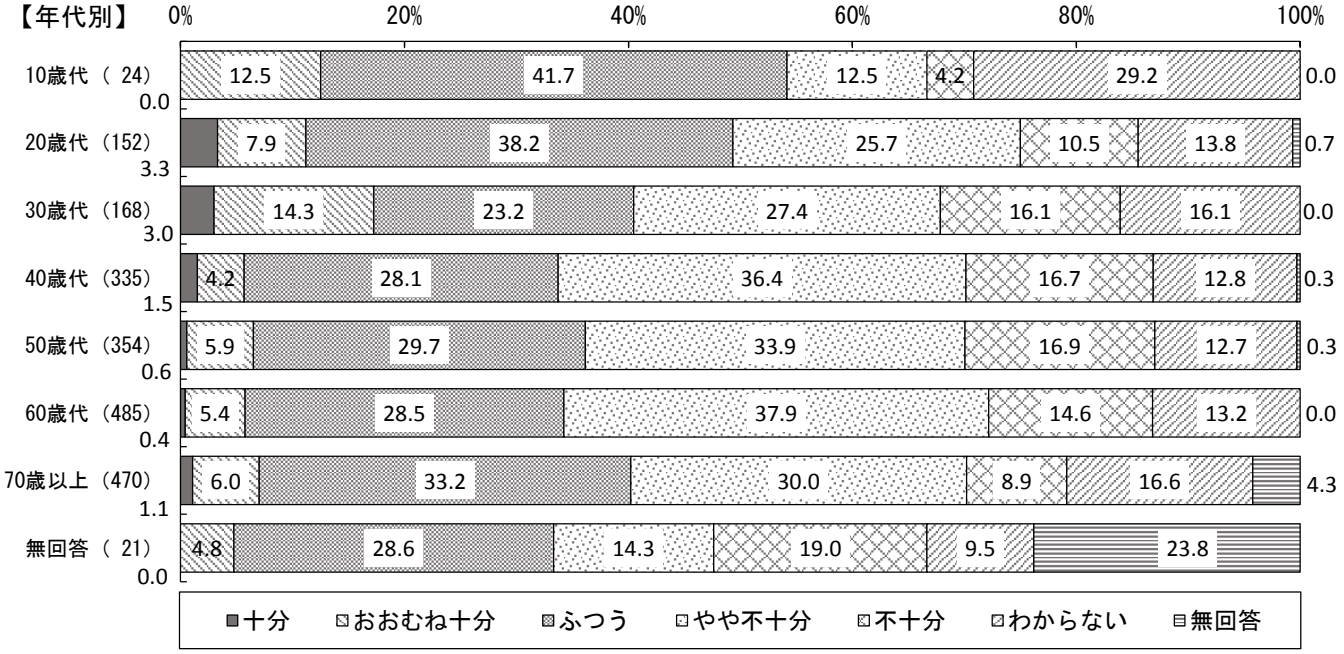
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 7.6%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 46.6%より低く、前年度の 12.1%から 4.5 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、30 歳代が 17.3%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、40 歳代が 53.1%で最も高い。







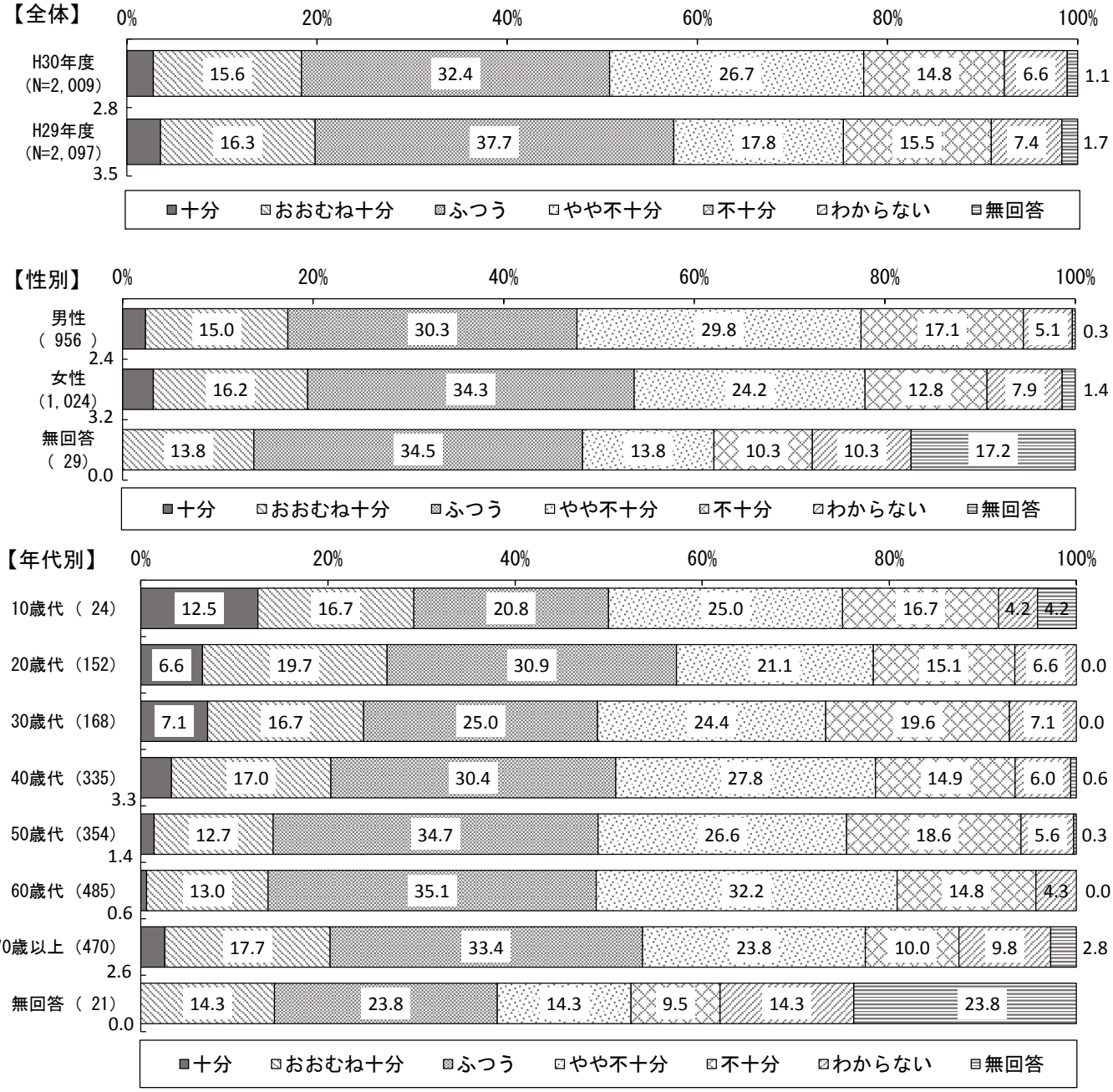
（３）未来の交流を創り、支える観光・交通戦略について

ア　ビジネスとして継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進（問１－14）

全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 18.4%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 41.5%より低く、前年度の 19.8%から 1.4 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 29.2%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、60 歳代が 47.0%で最も高い。

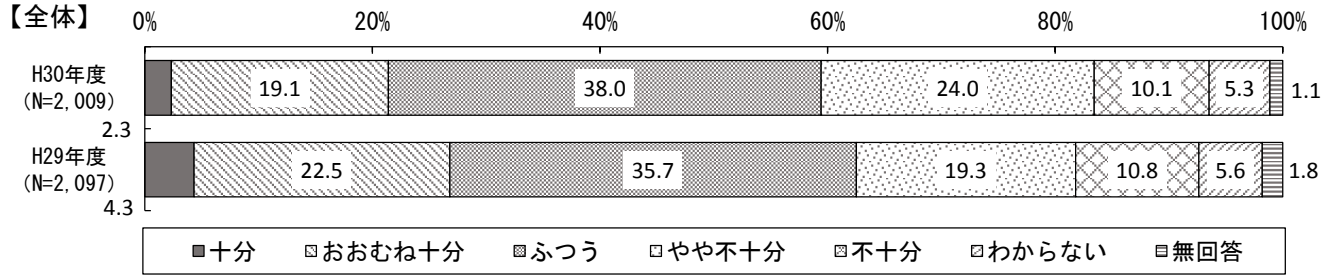


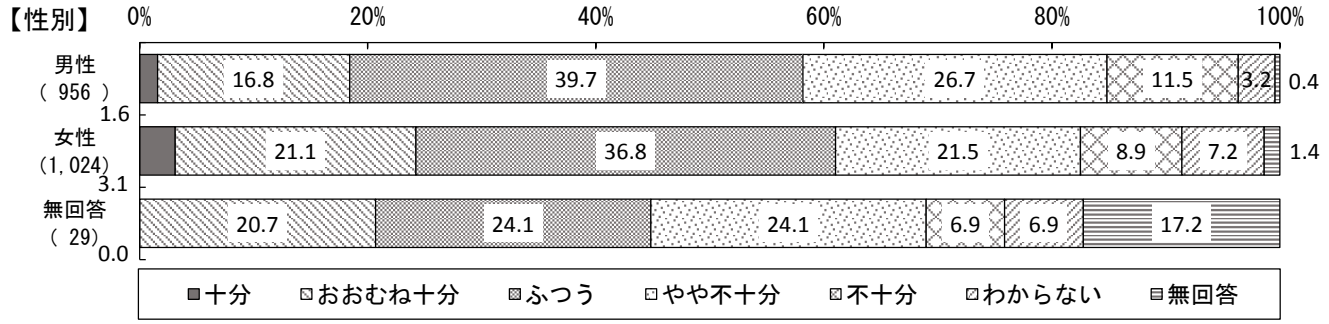
イ　秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大（問１－15）

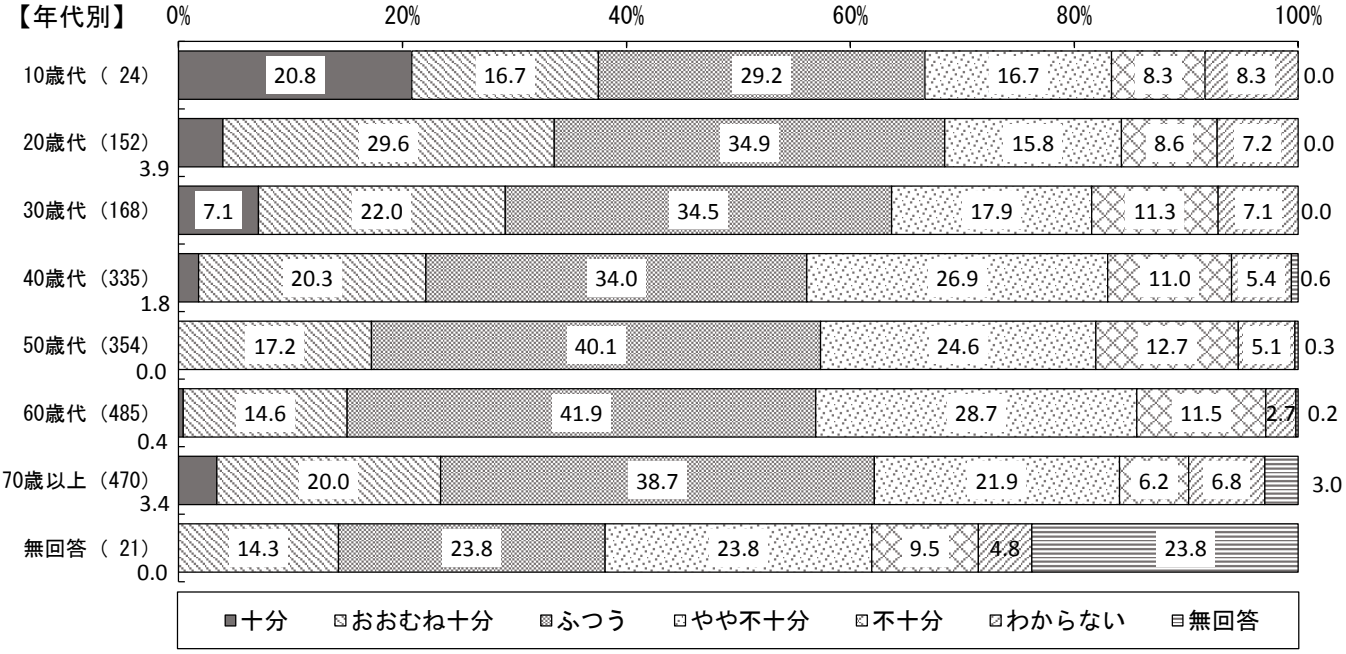
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 21.4%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 34.1%より低く、前年度の 26.8%から 5.4 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 37.5%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、60 歳代が 40.2%で最も高い。





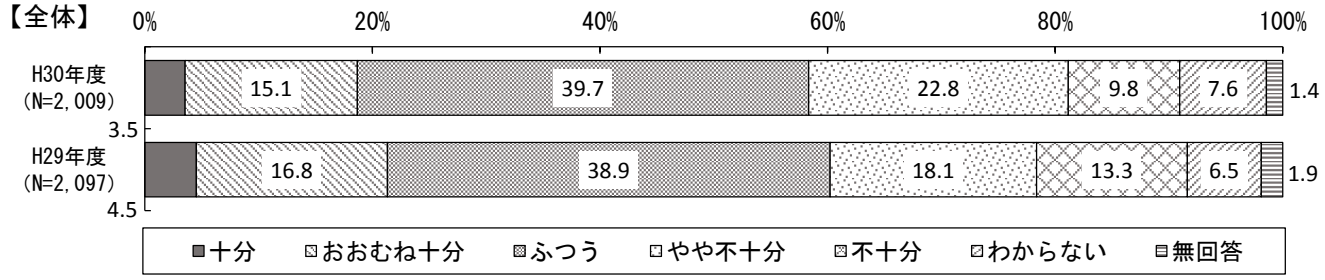


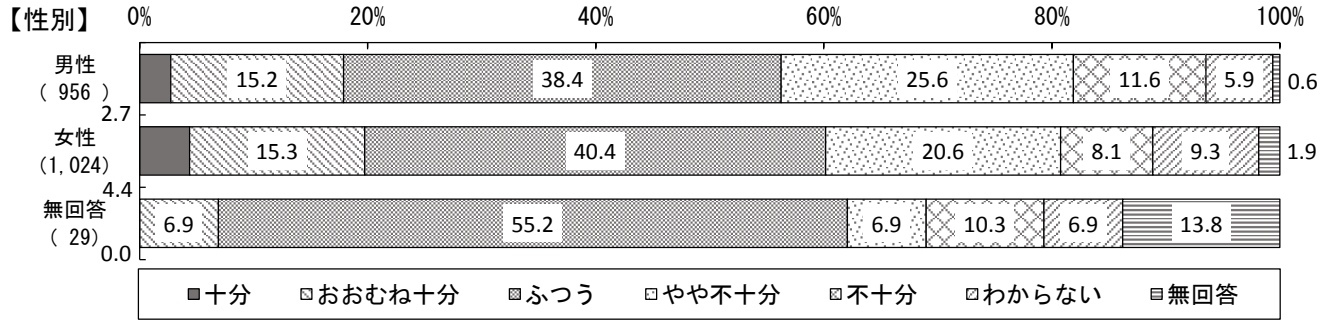
ウ　秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出（問１－16）

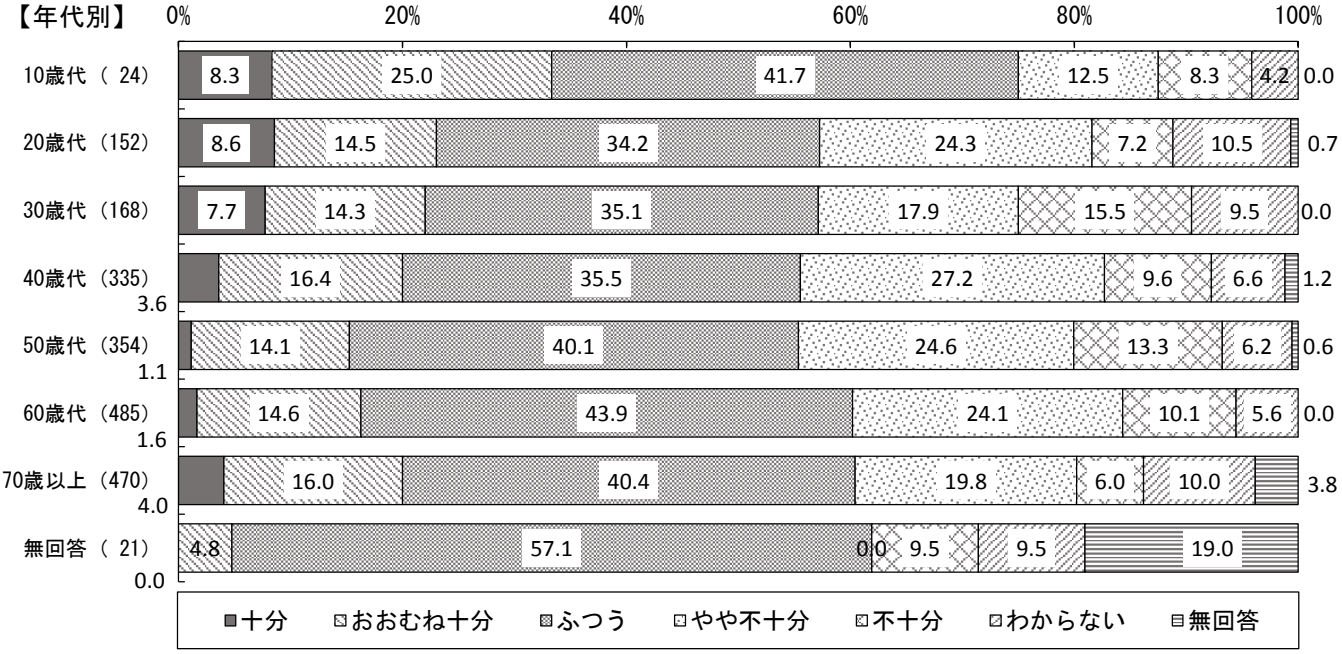
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 18.6%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 32.6%より低く、前年度の 21.3%から 2.7 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 33.3%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 37.9%で最も高い。





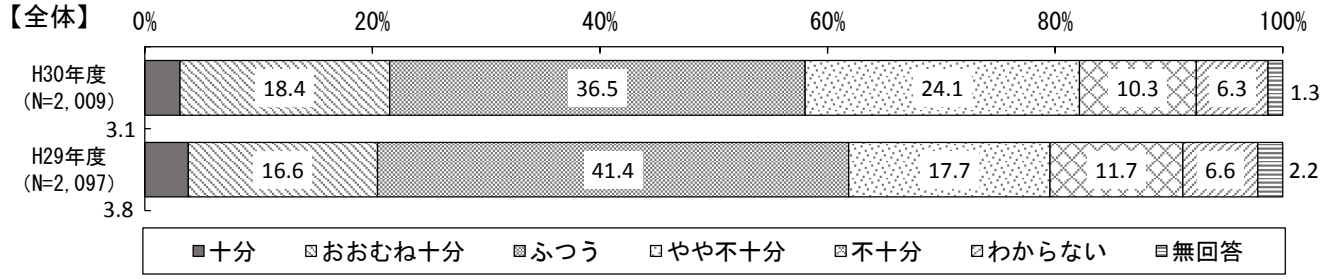


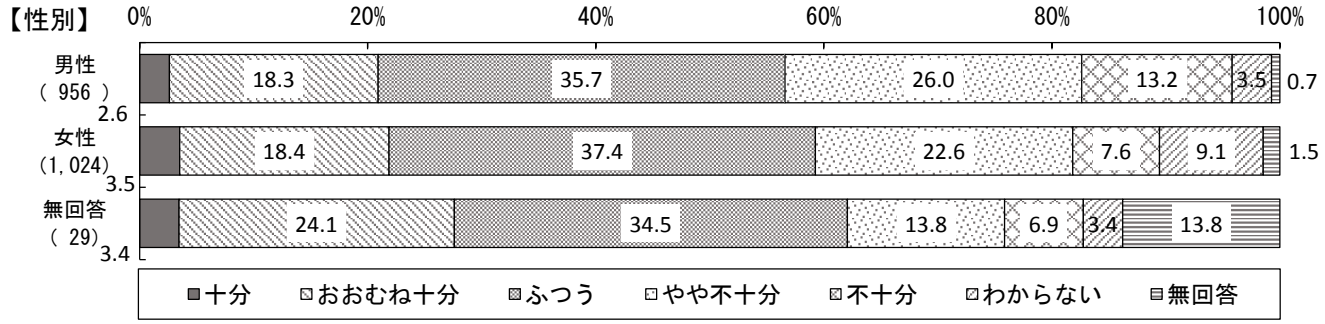
エ　「スポーツ立県あきた」の推進（問１－17）

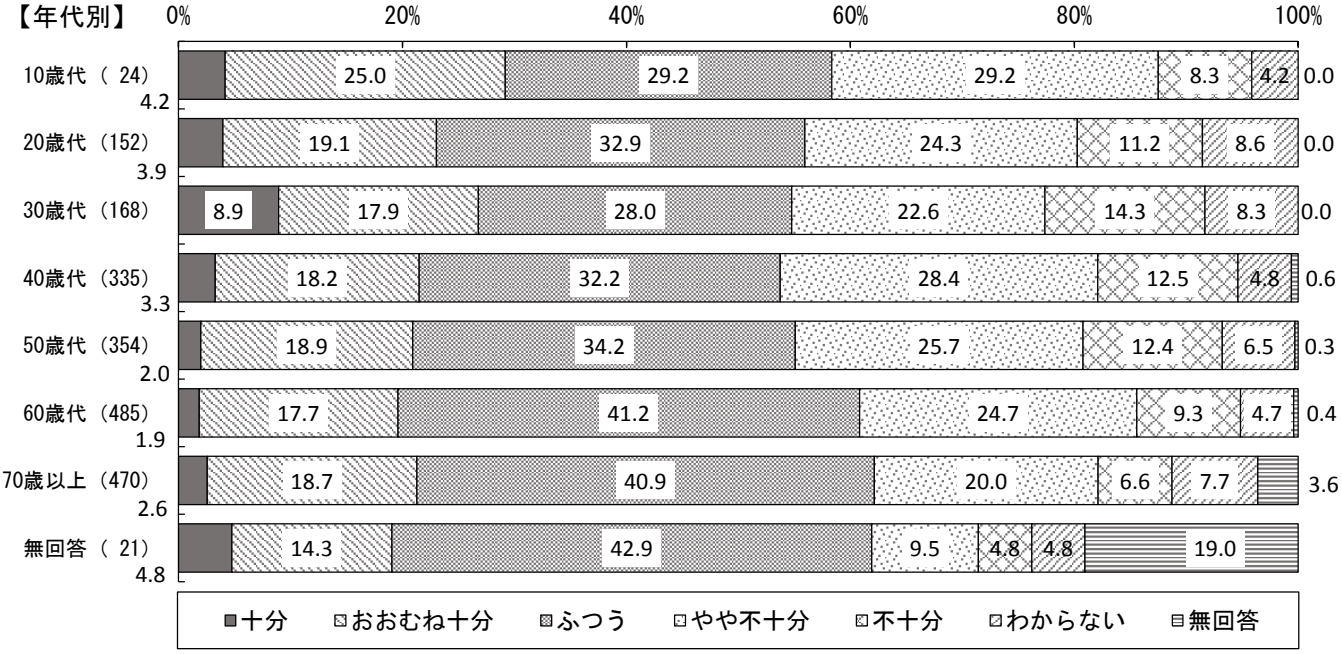
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 21.5%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 34.4%より低いものの、前年度の 20.4%から 1.1 ポイント上昇した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 29.2%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、40 歳代が 40.9%で最も高い。





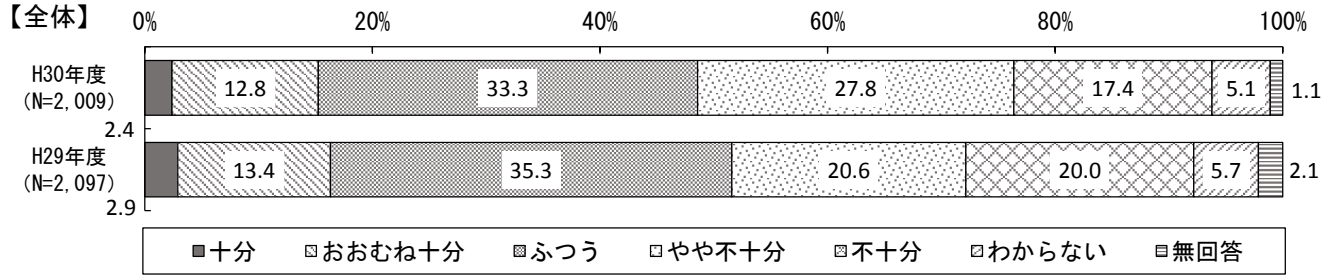


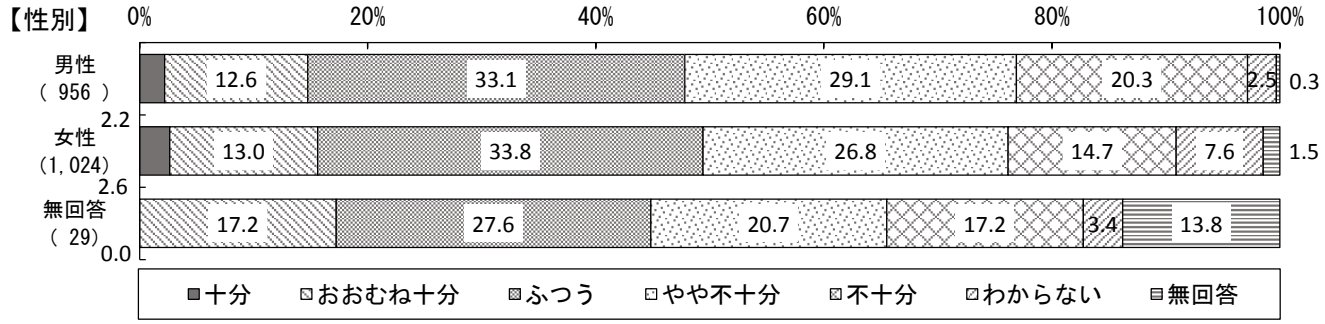
オ　県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進（問１－18）

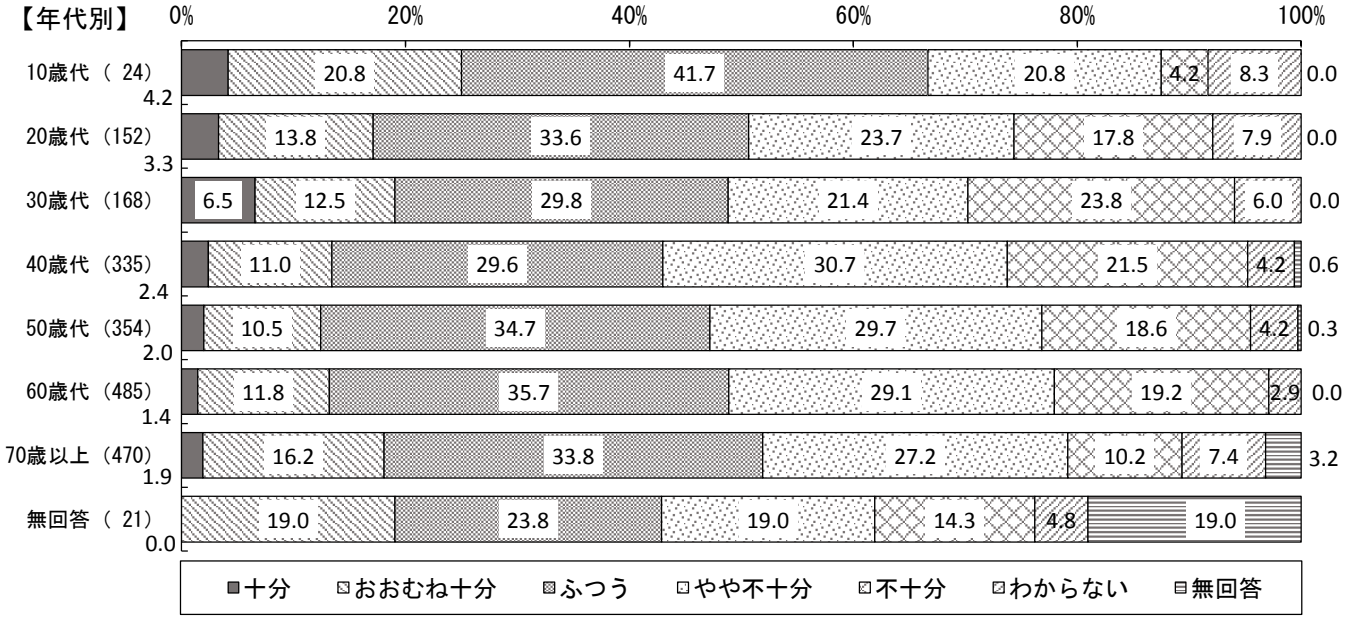
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 15.2%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 45.2%より低く、前年度の 16.3%から 1.1 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 25.0%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、40 歳代が 52.2%で最も高い。





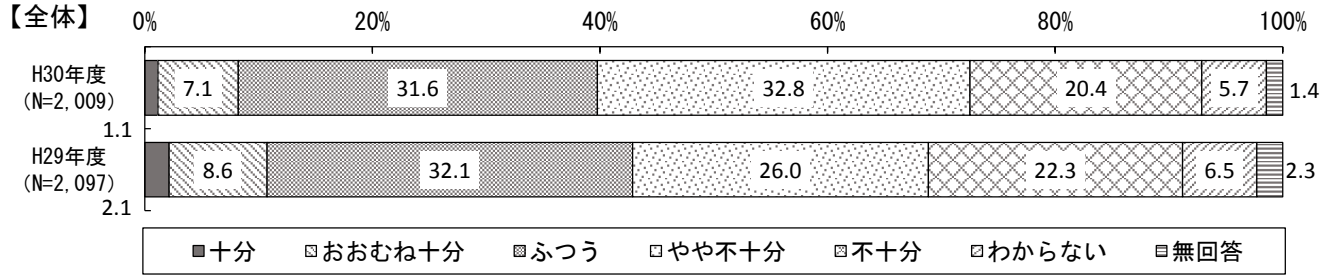


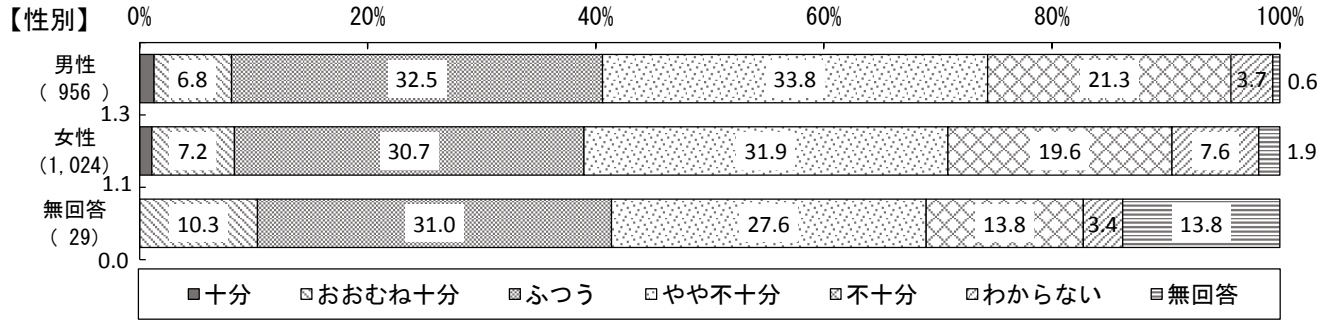
カ　交通ネットワークの利便性向上と地域交通の確保（問１－19）

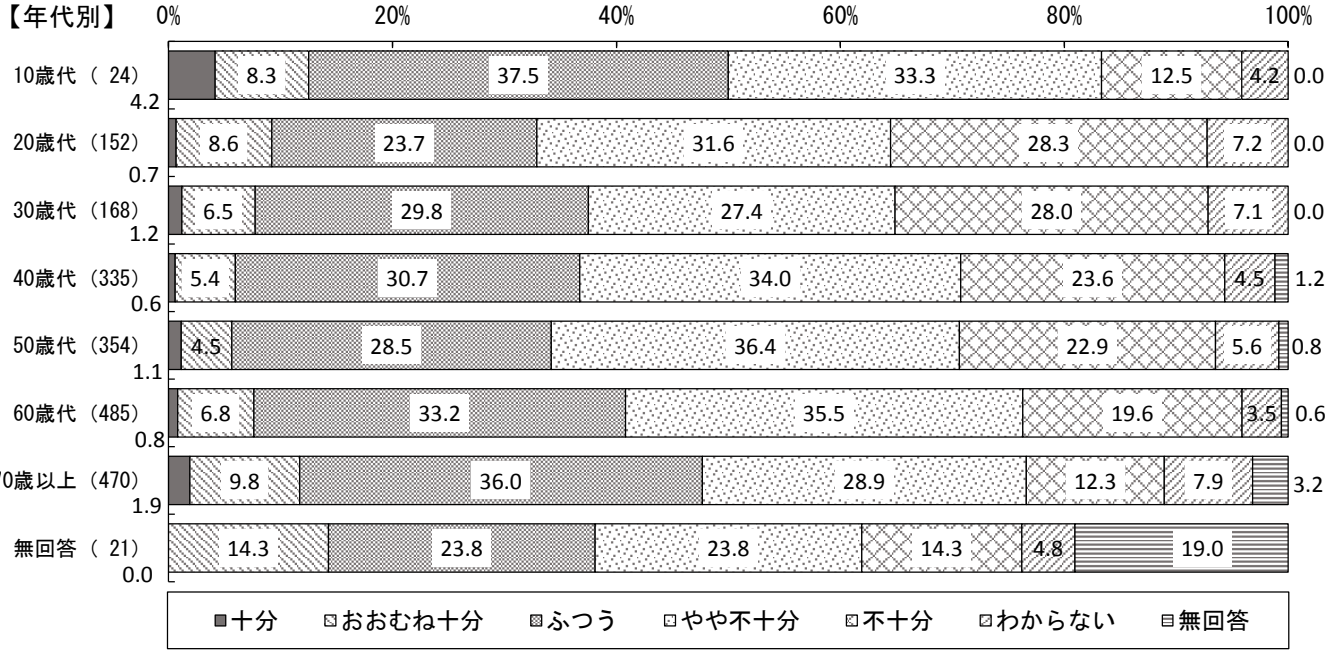
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 8.2%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 53.2%より低く、前年度の 10.7%から 2.5 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 12.5%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、20 歳代が 59.9%で最も高い。







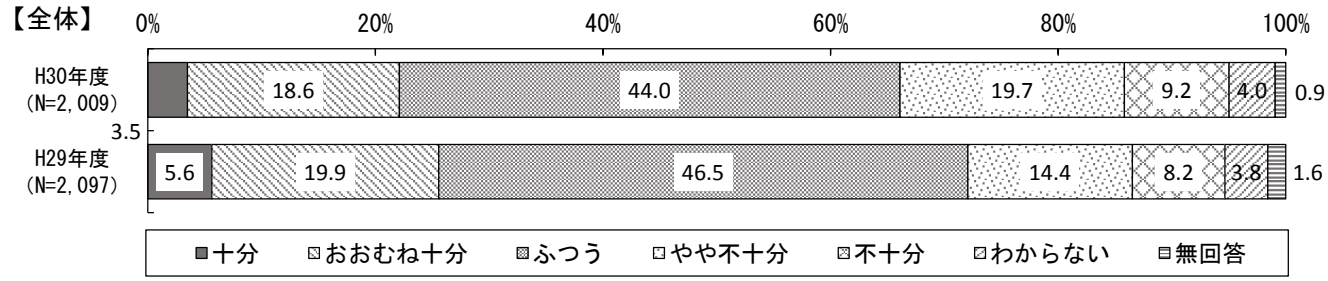
（４）元気な長寿社会を実現する健康・医療・福祉戦略について

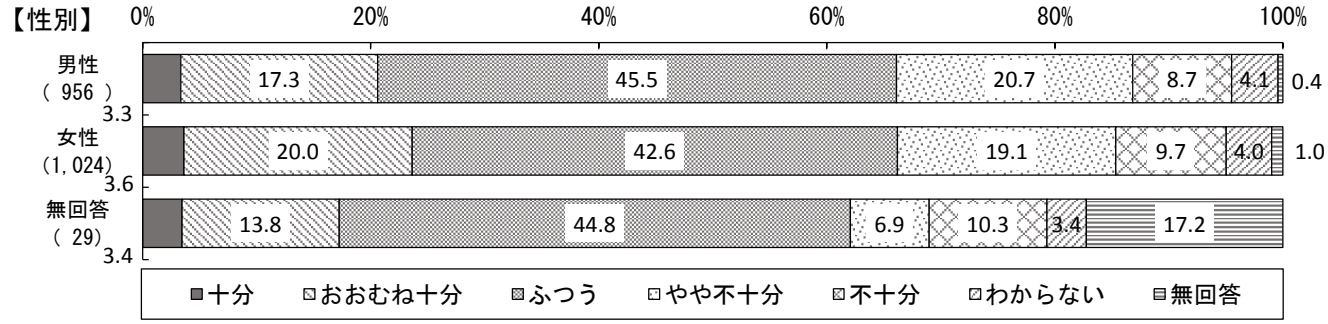
ア　元気で長生きできる健康づくりの推進（問１－21）

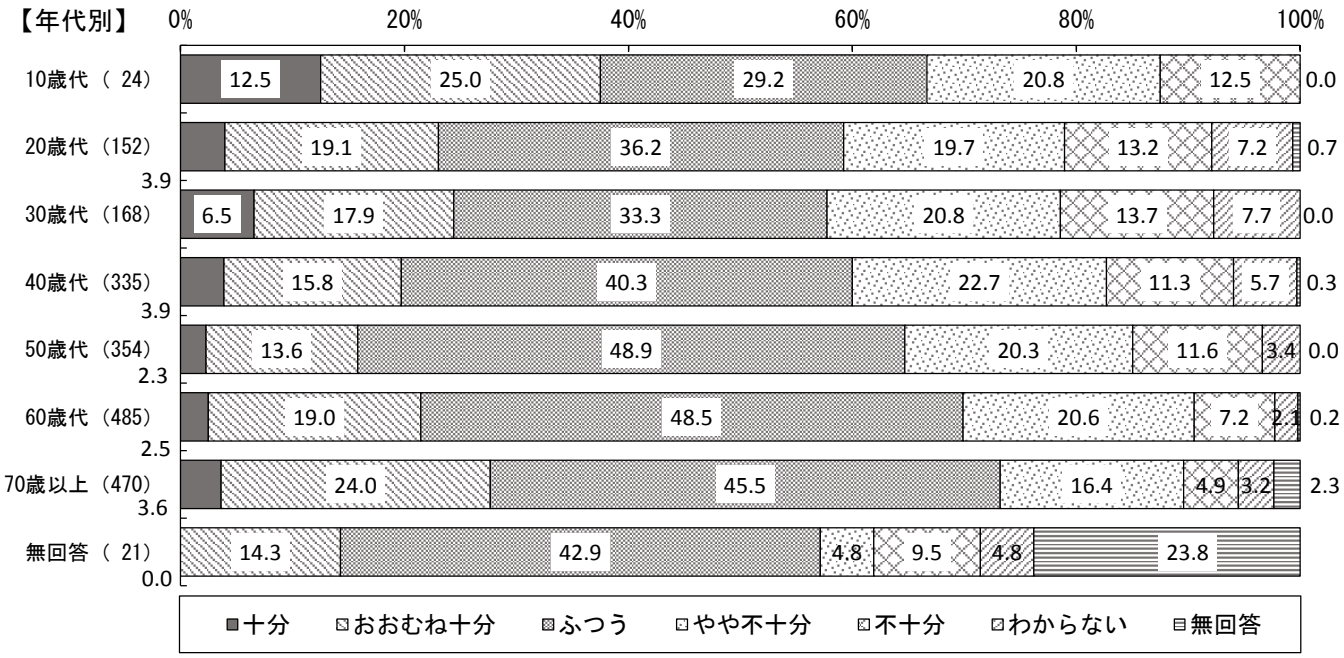
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 22.1%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 28.9%より低く、前年度の 25.5%から 3.4 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 37.5%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、30 歳代が 34.5%で最も高い。





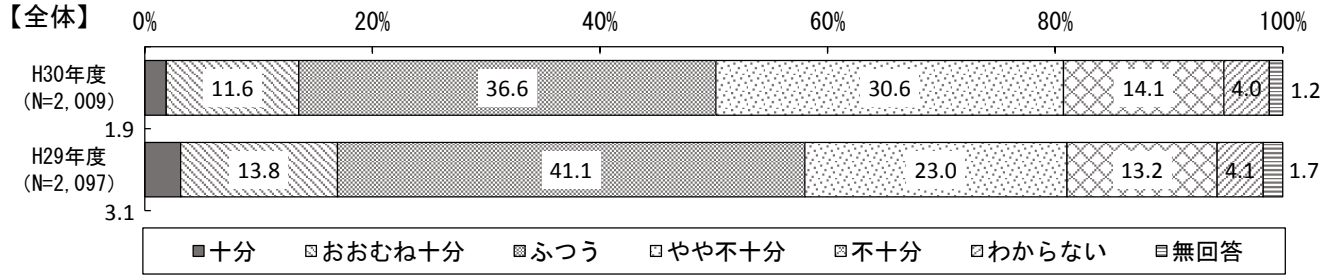


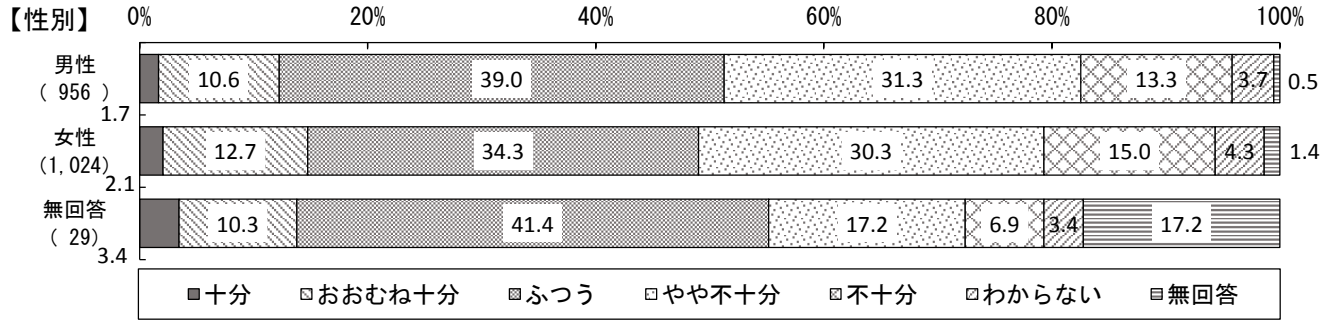
イ　いのちと健康を守る医療提供体制の充実強化（問１－22）

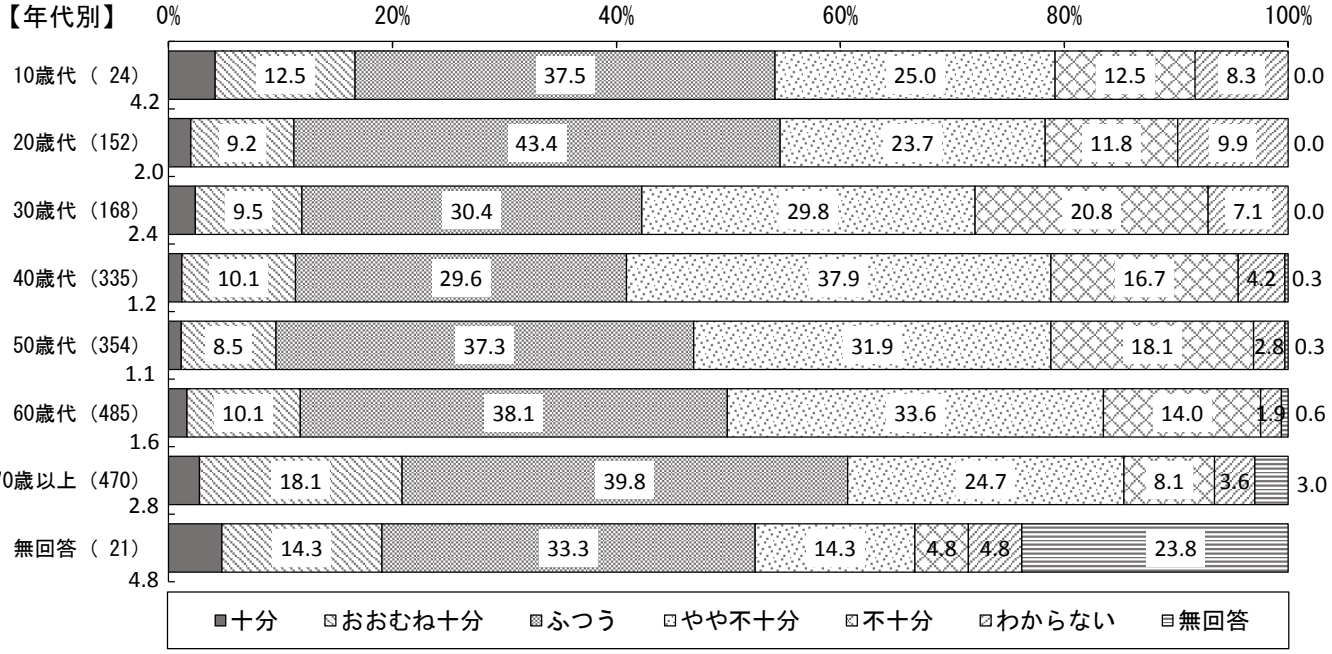
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 13.5%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 44.7%より低く、前年度の 16.9%から 3.4 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、女性が男性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、70 歳以上が 20.9%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、40 歳代が 54.6%で最も高い。





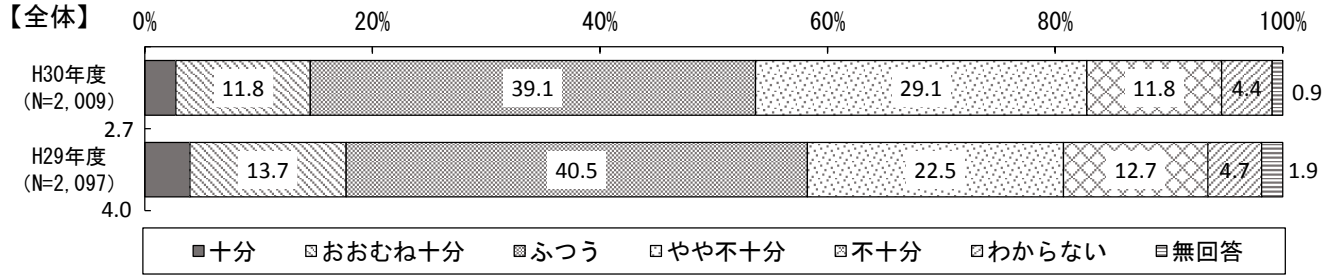


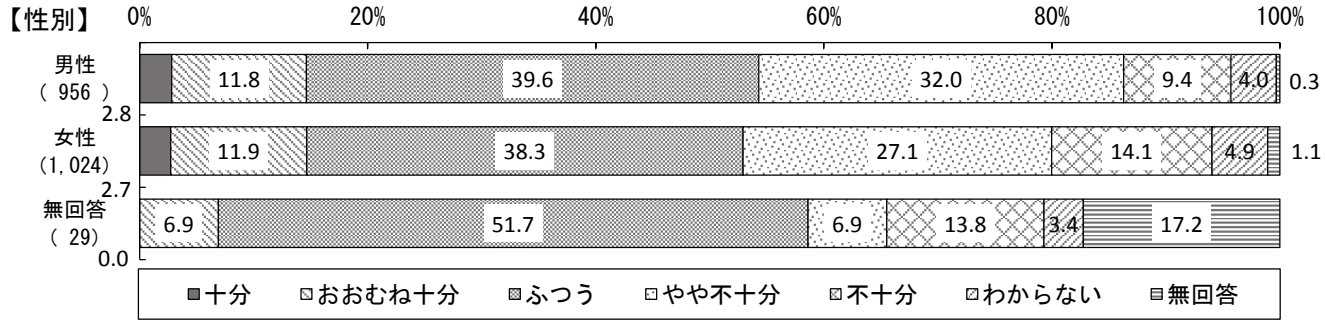
ウ　高齢者や障害者等を地域で支える体制づくり（問１－23）

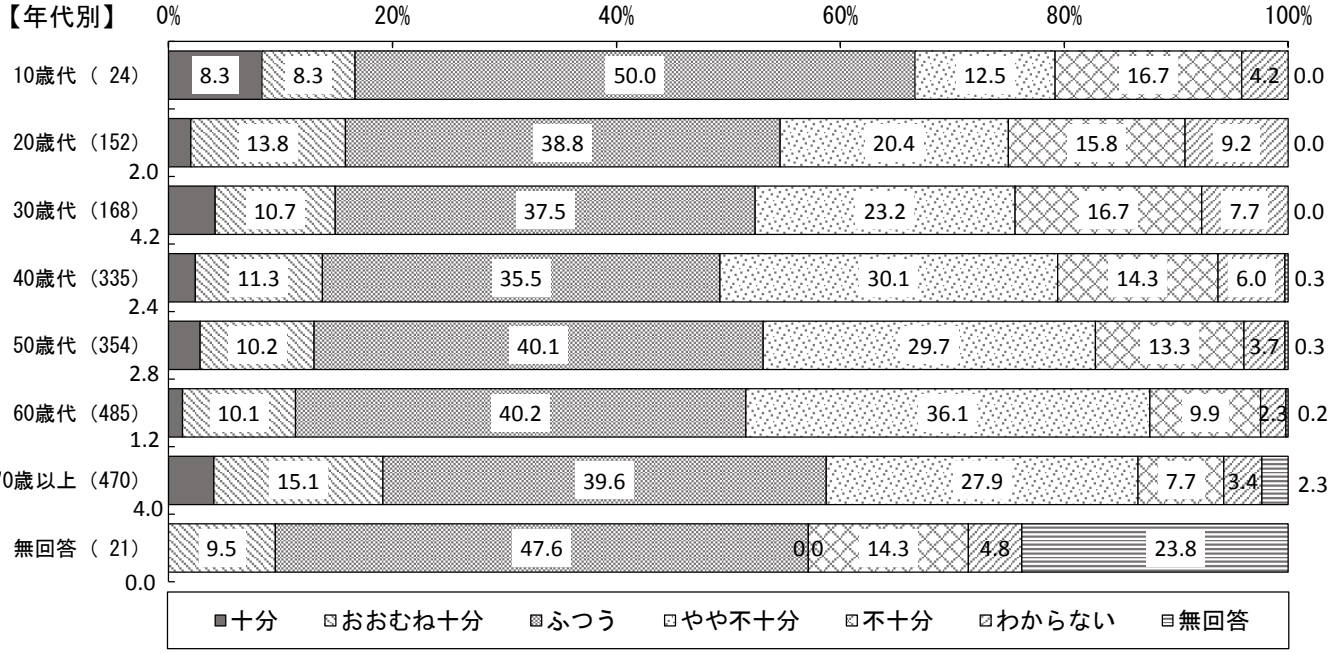
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 14.5%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 40.9%より低く、前年度の 17.7%から 3.2 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、男女で同じである。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、70 歳以上が 19.1%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、60 歳代が 46.0%で最も高い。





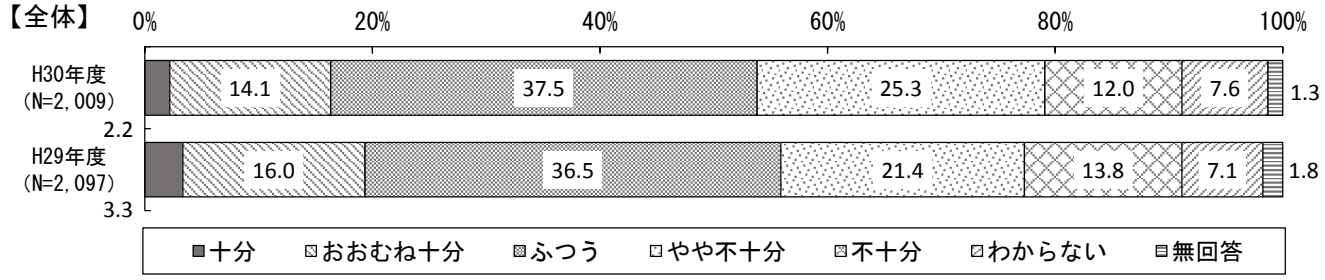


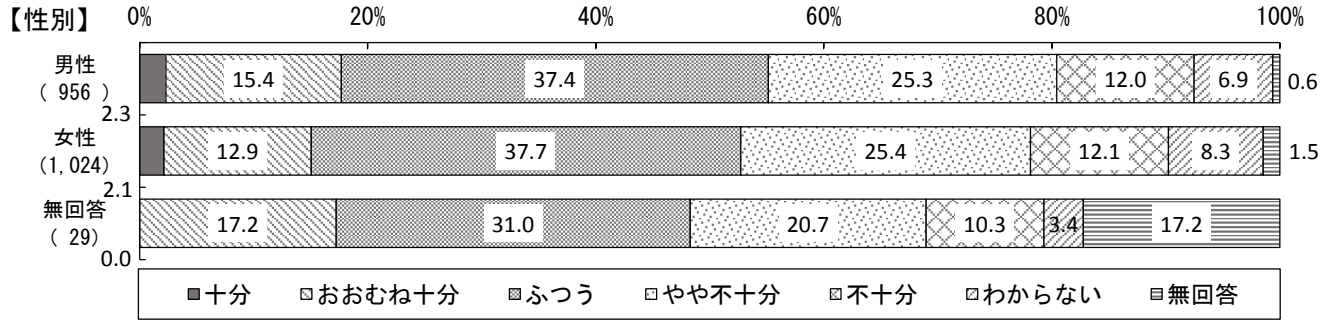
エ　民・学・官一体となった総合的な自殺予防対策の推進（問１－24）

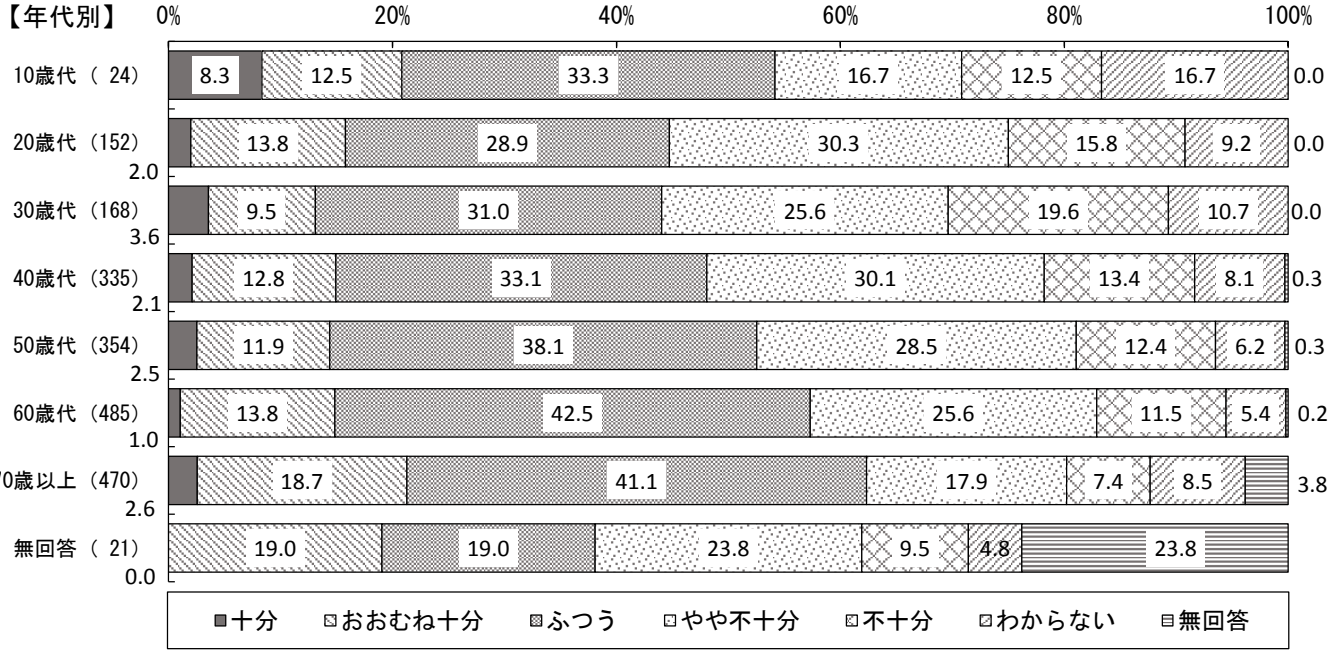
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 16.3%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 37.3%より低く、前年度の 19.3%から 3.0 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、70 歳以上が 21.3%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、20 歳代が 46.1%で最も高い。







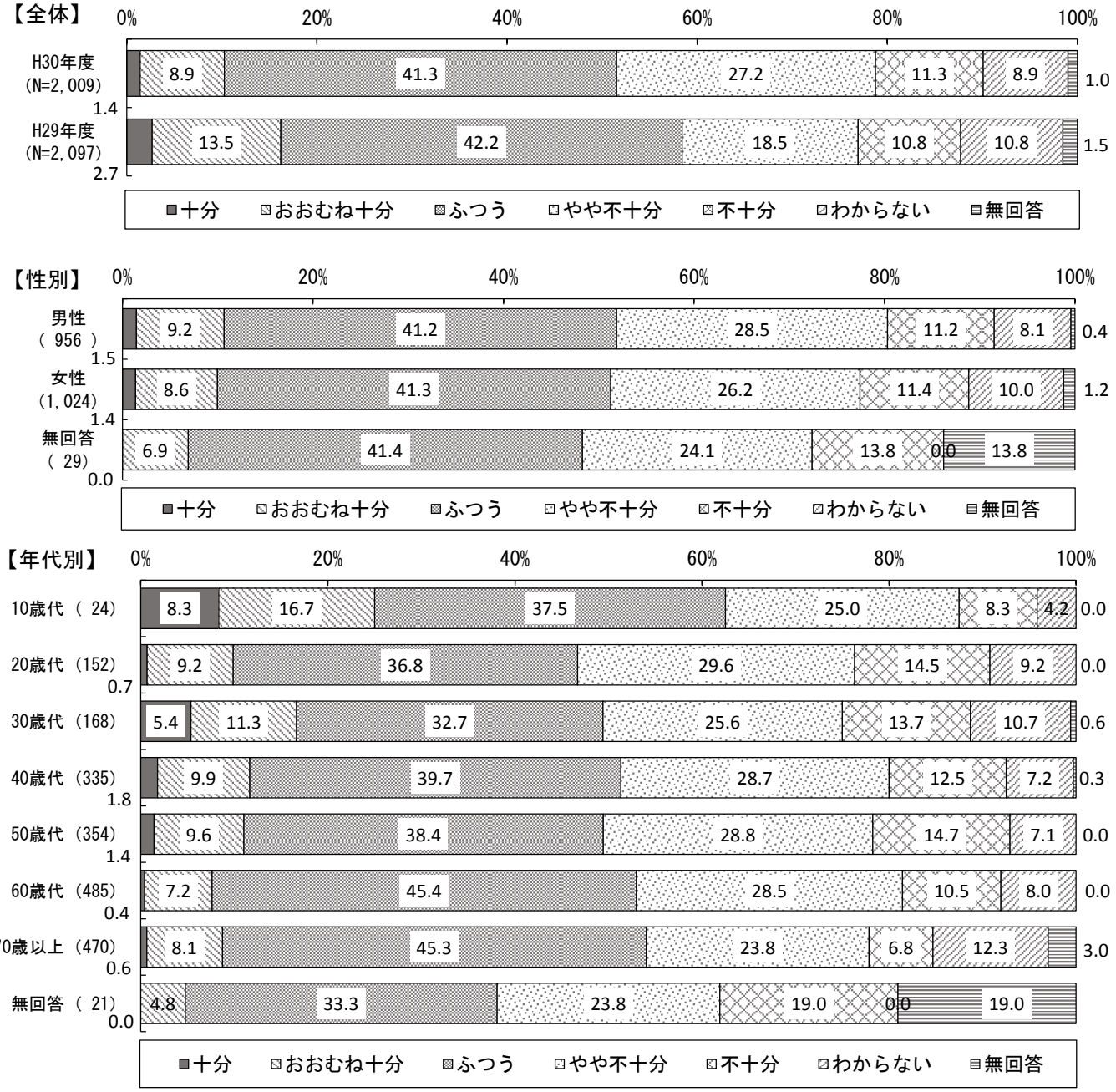
（５）未来を担う教育・人づくり戦略について

ア　自らの未来を切り開き社会に貢献する人材の育成（問１－26）

全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 10.3%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 38.5%より低く、前年度の 16.2%から 5.9 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 25.0%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、20 歳代が 44.1%で最も高い。

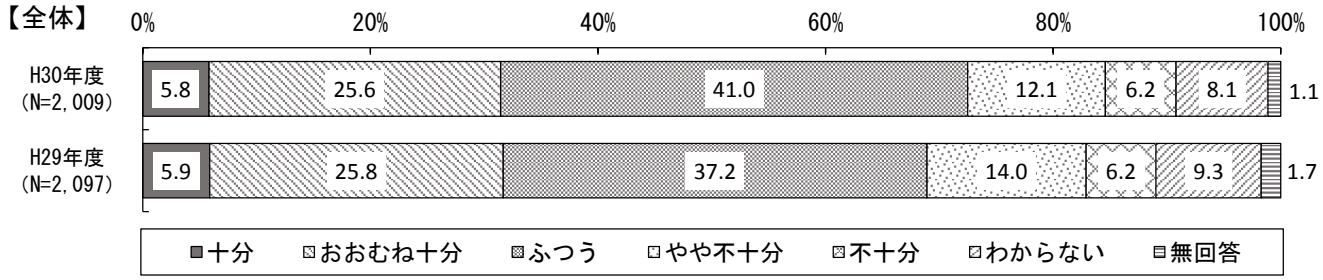


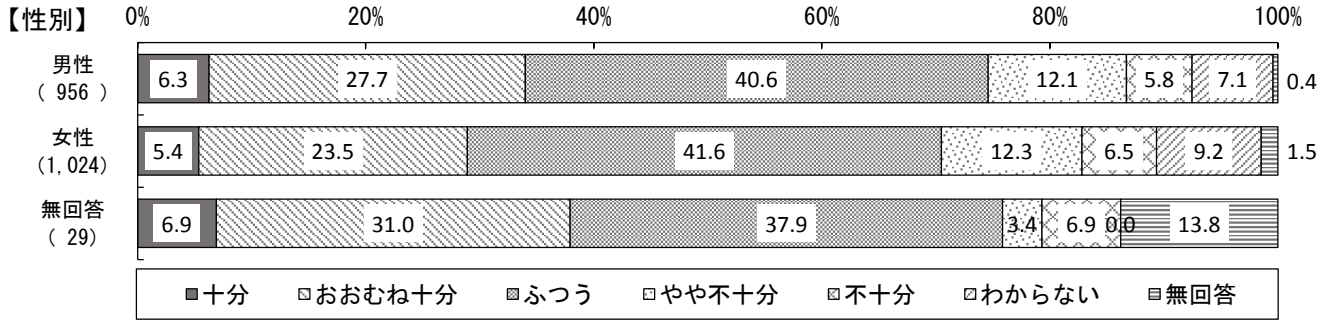
イ　確かな学力の定着と独創性や表現力の育成（問１－27）

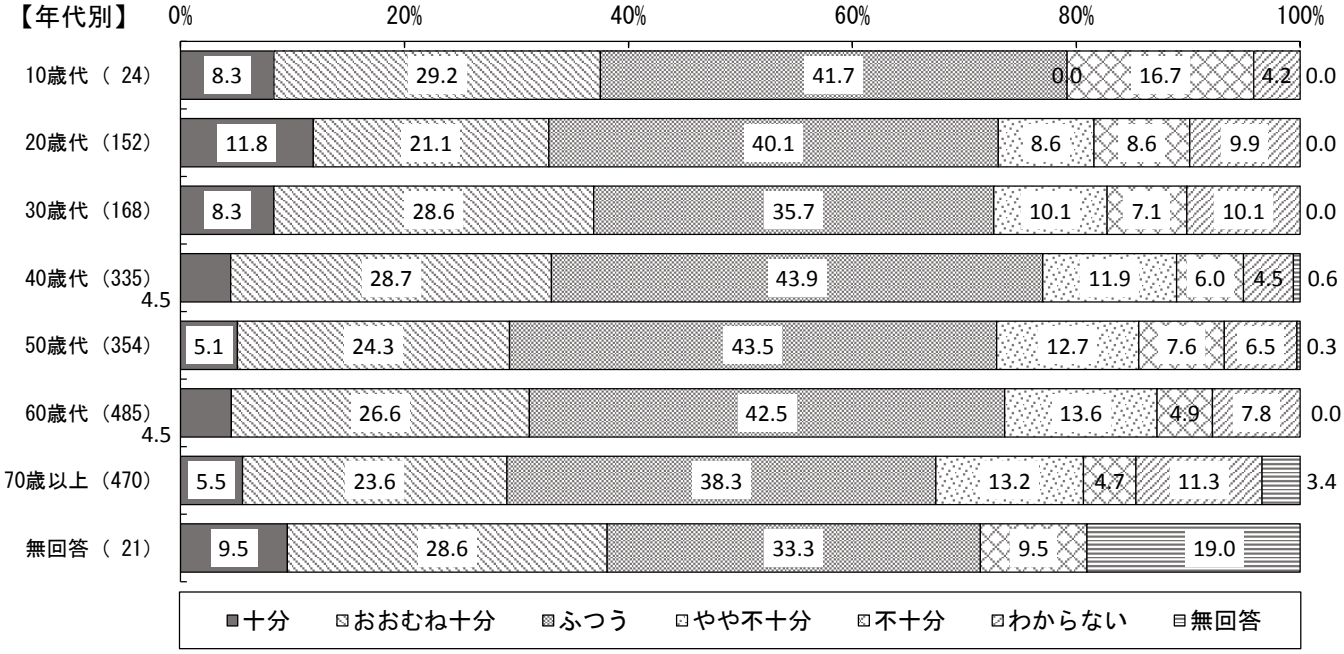
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 31.4%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 18.3%より高く、前年度の 31.7%から 0.3 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 37.5%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 20.3%で最も高い。







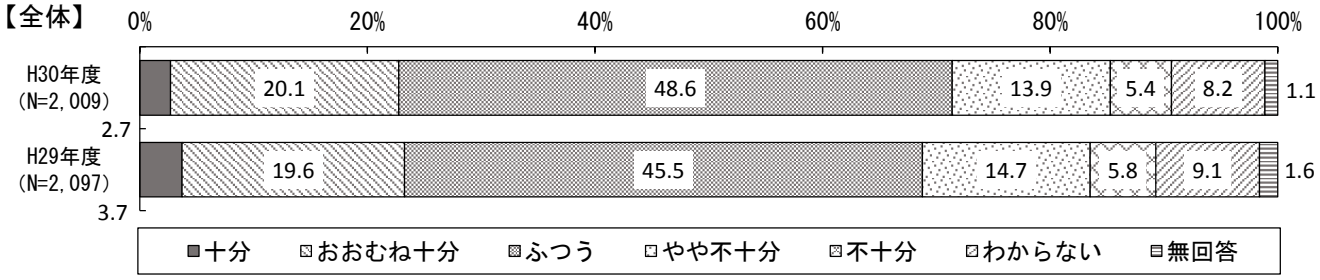
ウ　豊かな心と健やかな体の育成（問１－28）

全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 22.8%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 19.3%より高いものの、前年度の 23.3%から 0.5 ポイント低下した。

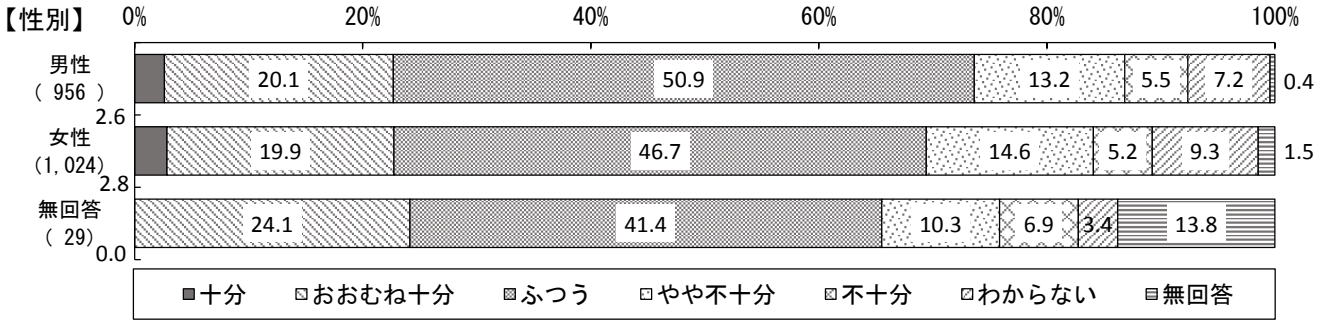
性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、男女で同じである。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、40 歳代が 28.1%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、10 歳代が 29.1%で最も高い。

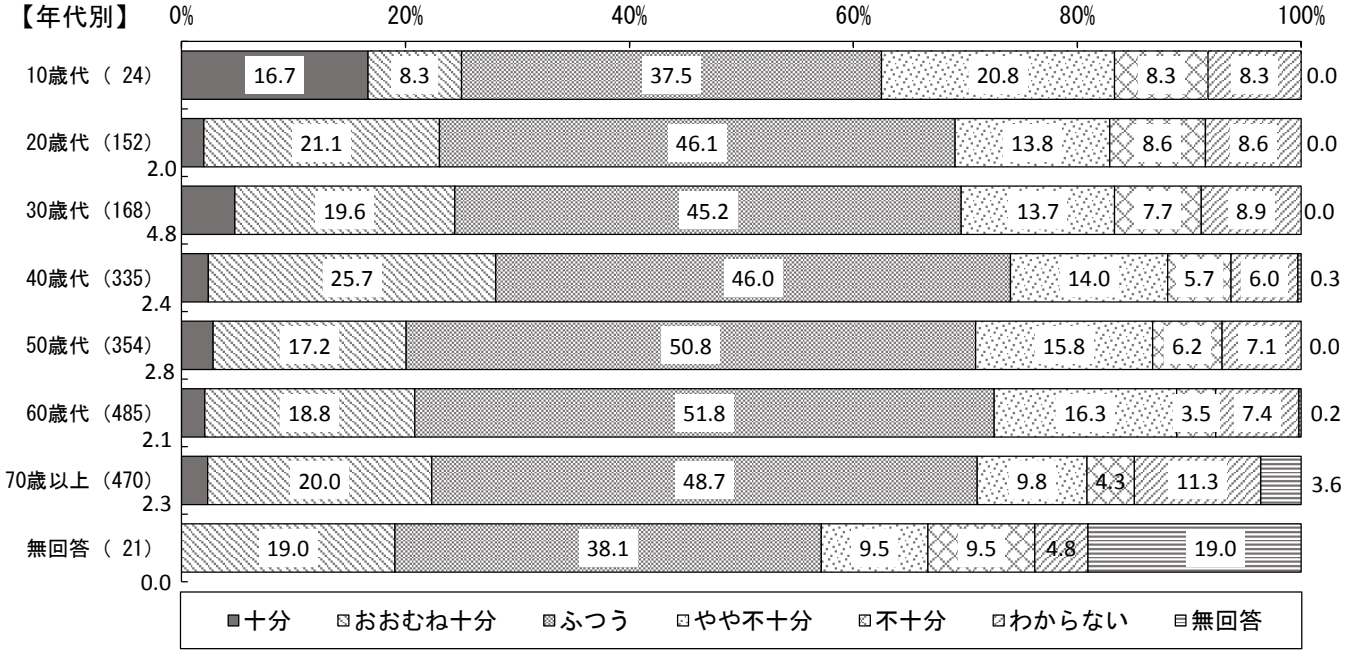
【全体】



【性別】



【年代別】

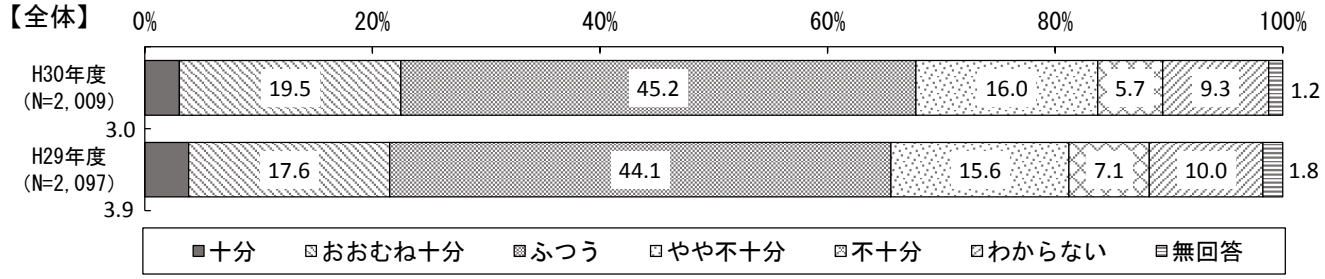


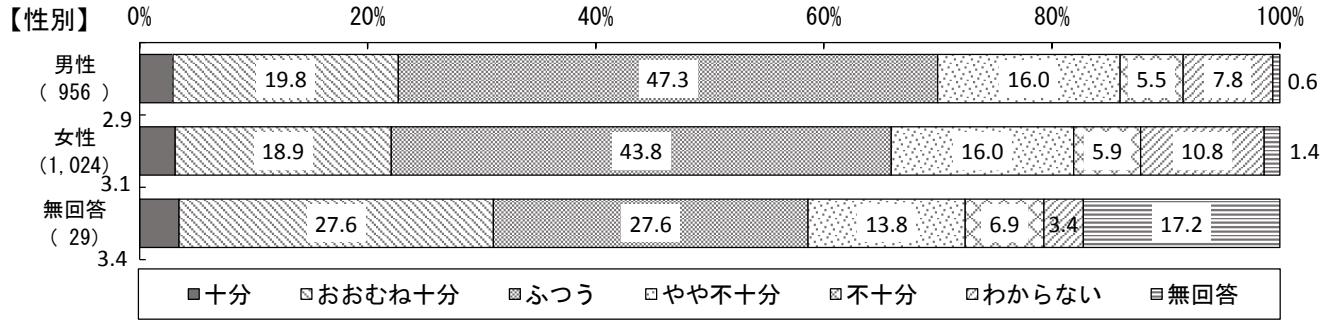
エ　良好で魅力ある学びの場づくり（問１－29）

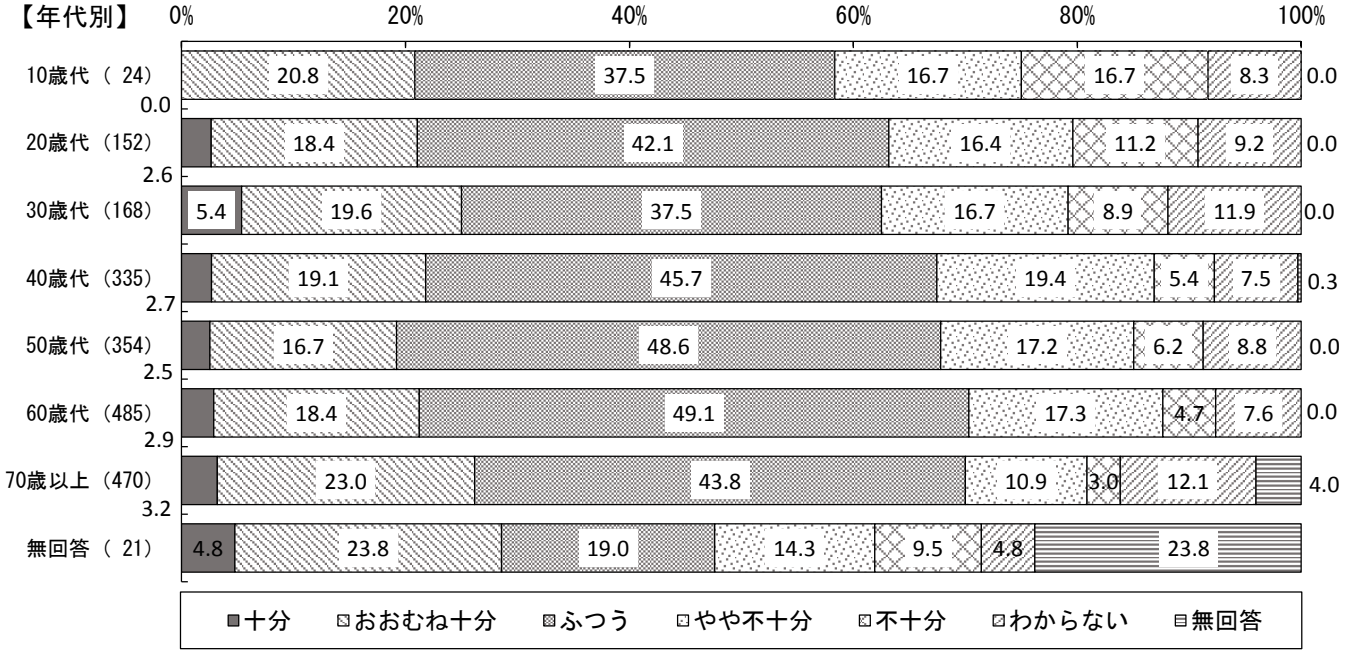
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 22.5%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 21.7%より高く、前年度の 21.5%から 1.0 ポイント上昇した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、70 歳以上が 26.2%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、10 歳代が 33.4%で最も高い。





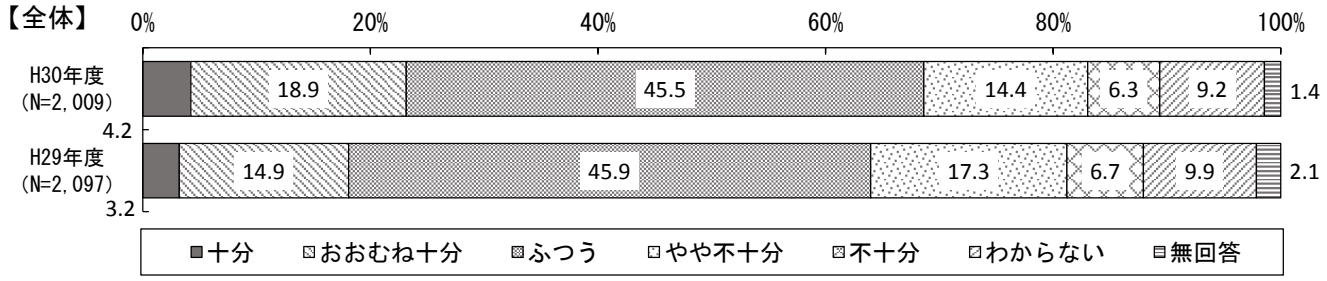


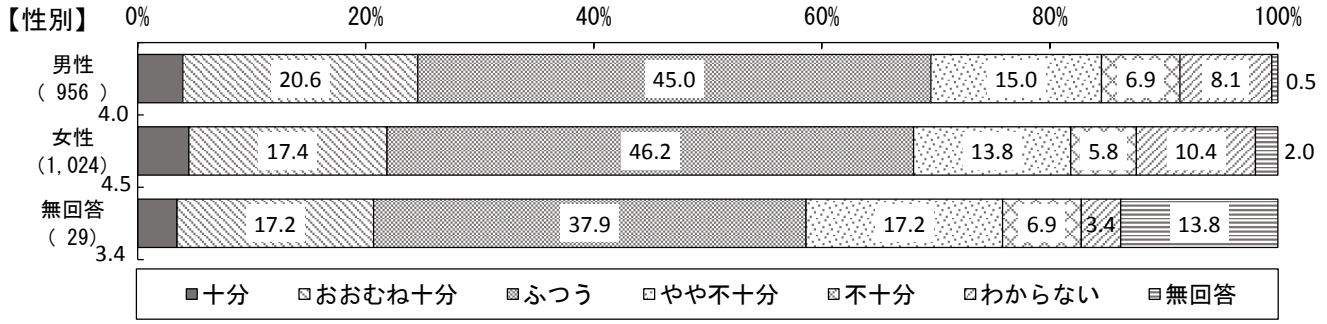
オ　生涯学習を行動に結び付ける環境と芸術・文化に親しむ機会づくり（問１－30）

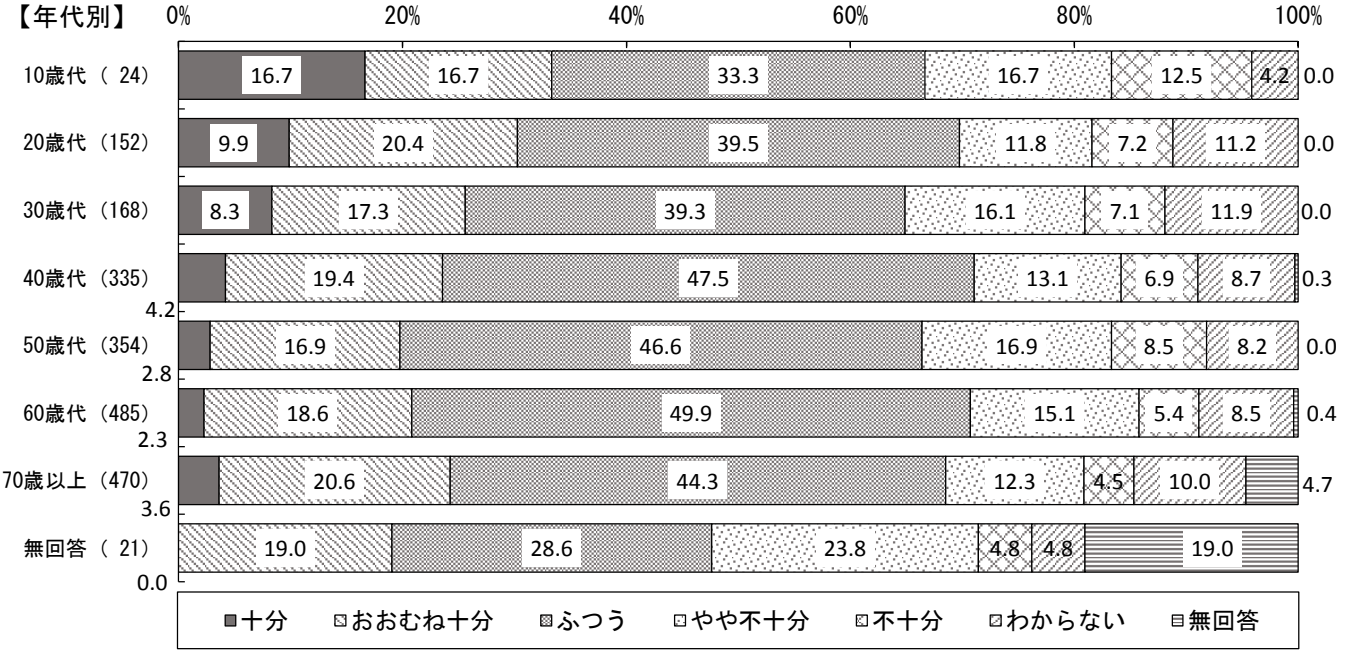
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 23.1%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 20.7%より高く、前年度の 18.1%から 5.0 ポイント上昇した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は 10 歳代が 33.4%で最も高く、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合も、10 歳代が 29.2%で最も高い。







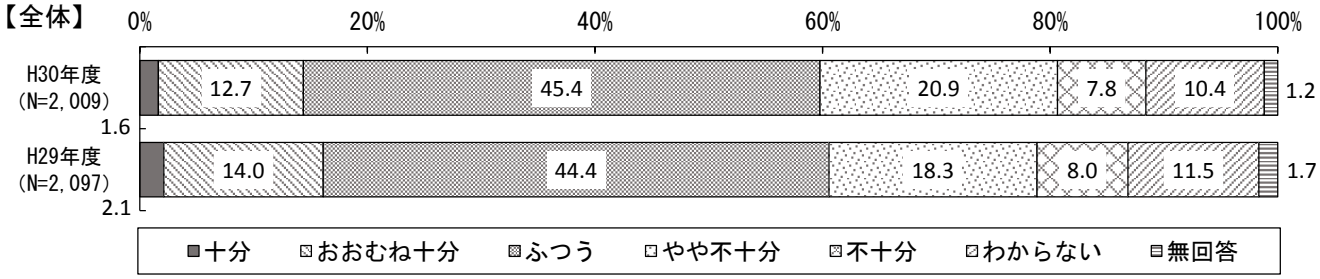
カ　高等教育の充実と地域貢献の促進（問１－31）

全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 14.3%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 28.7%より低く、前年度の 16.1%から 1.8 ポイント低下した。

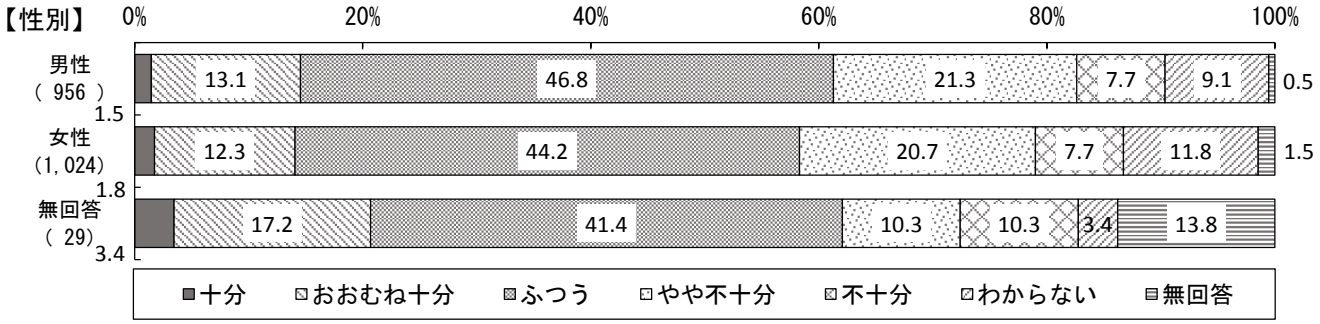
性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 25.0%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 35.9%で最も高い。

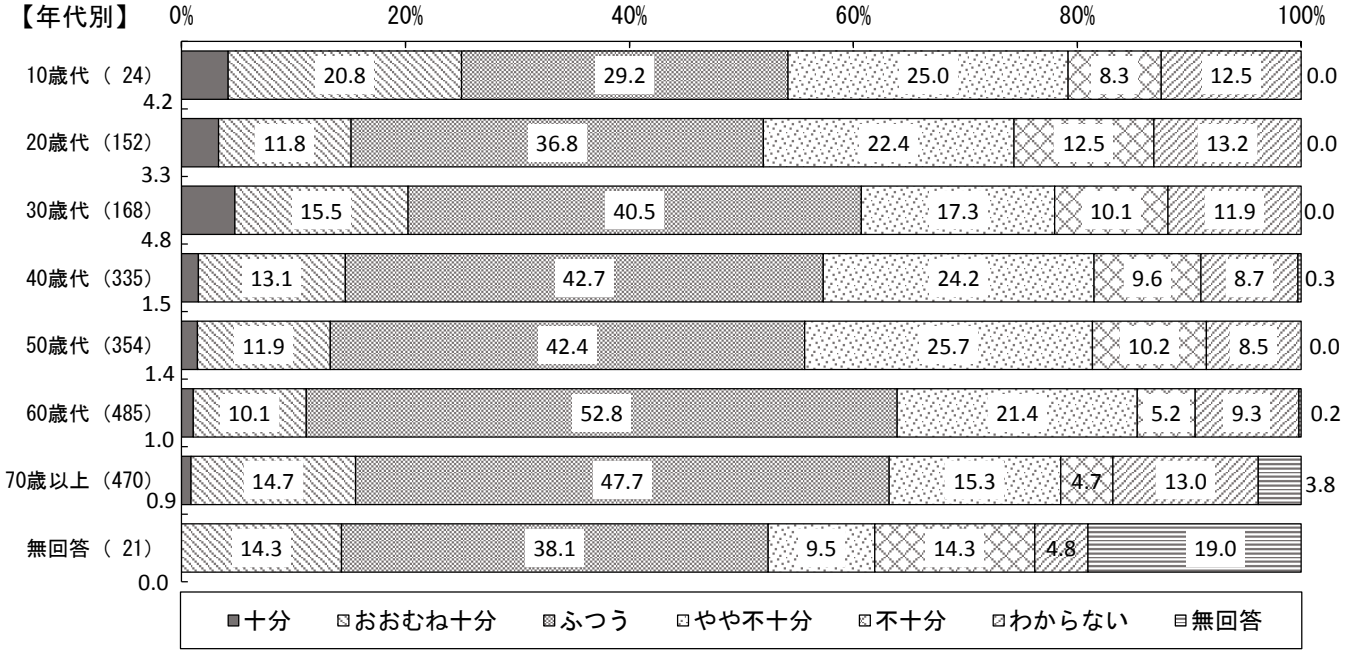
【全体】



【性別】



【年代別】

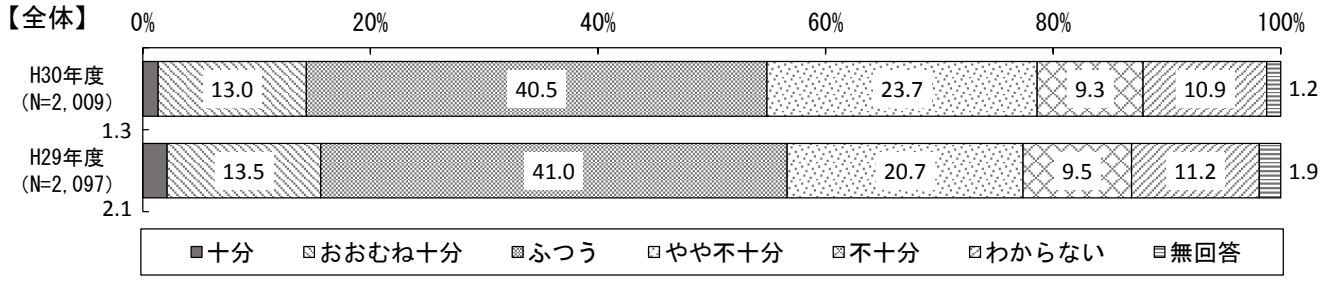


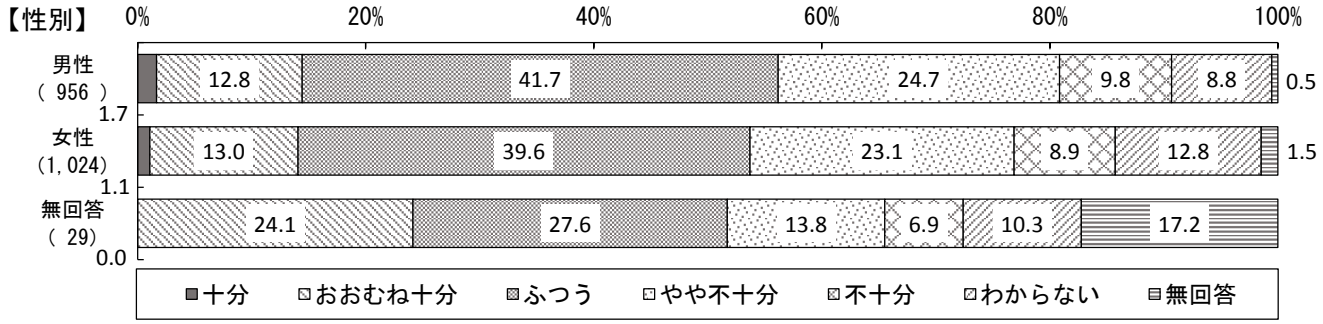
キ　グローバル社会で活躍できる人材の育成（問１－32）

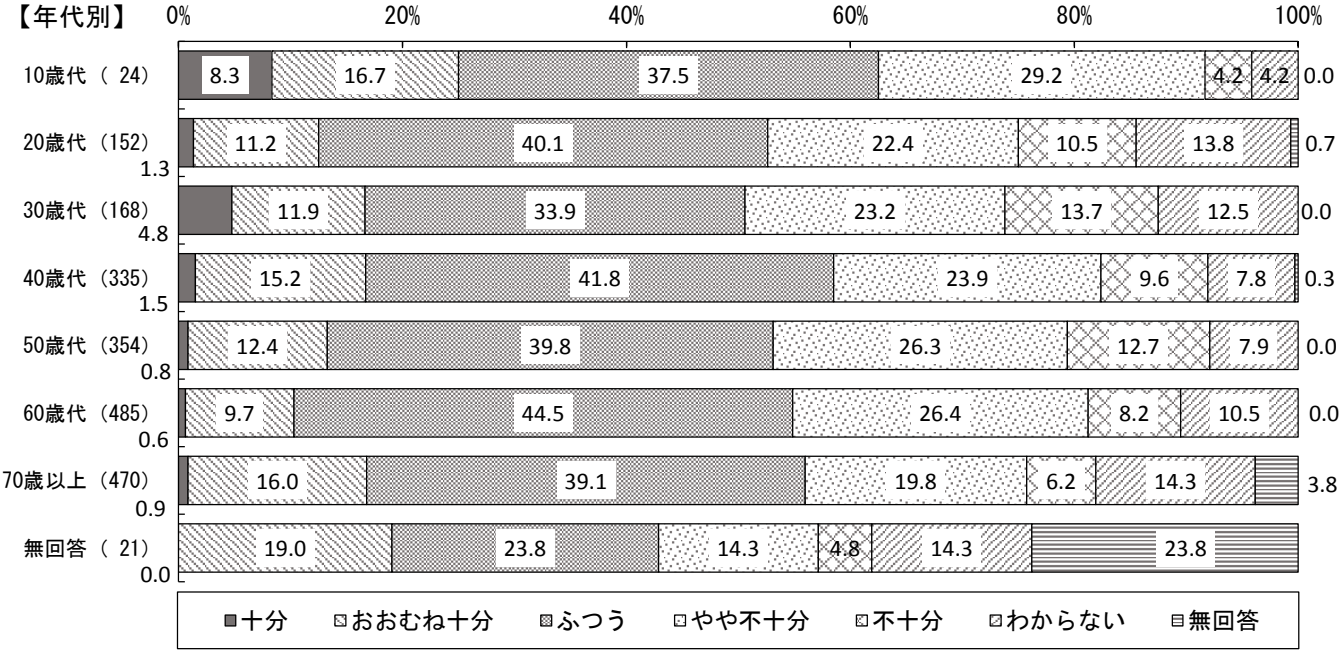
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 14.3%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 33.0%より低く、前年度の 15.6%から 1.3 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 25.0%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 39.0%で最も高い。







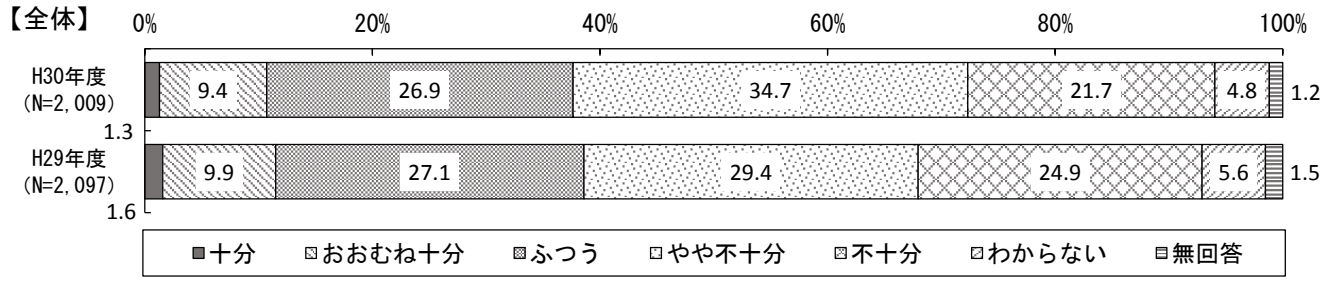
（６）人口減少社会における地域力創造戦略について

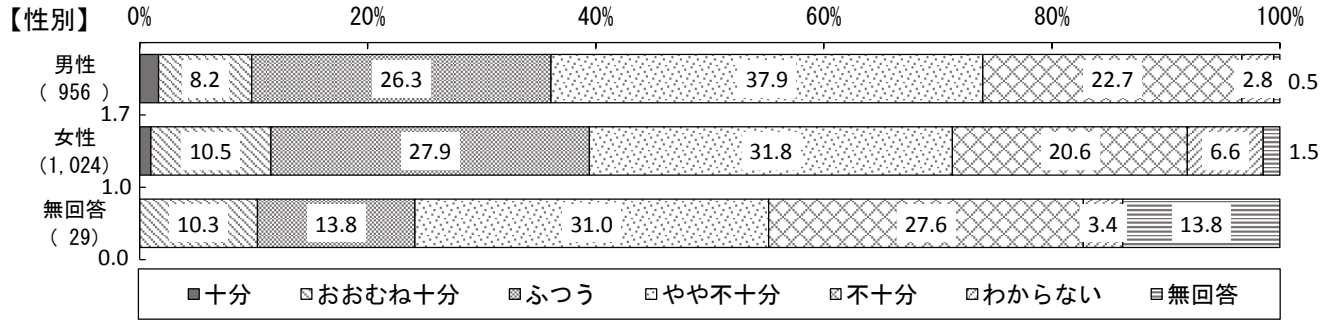
ア　秋田への定着、移住・定住の拡大（問１－34）

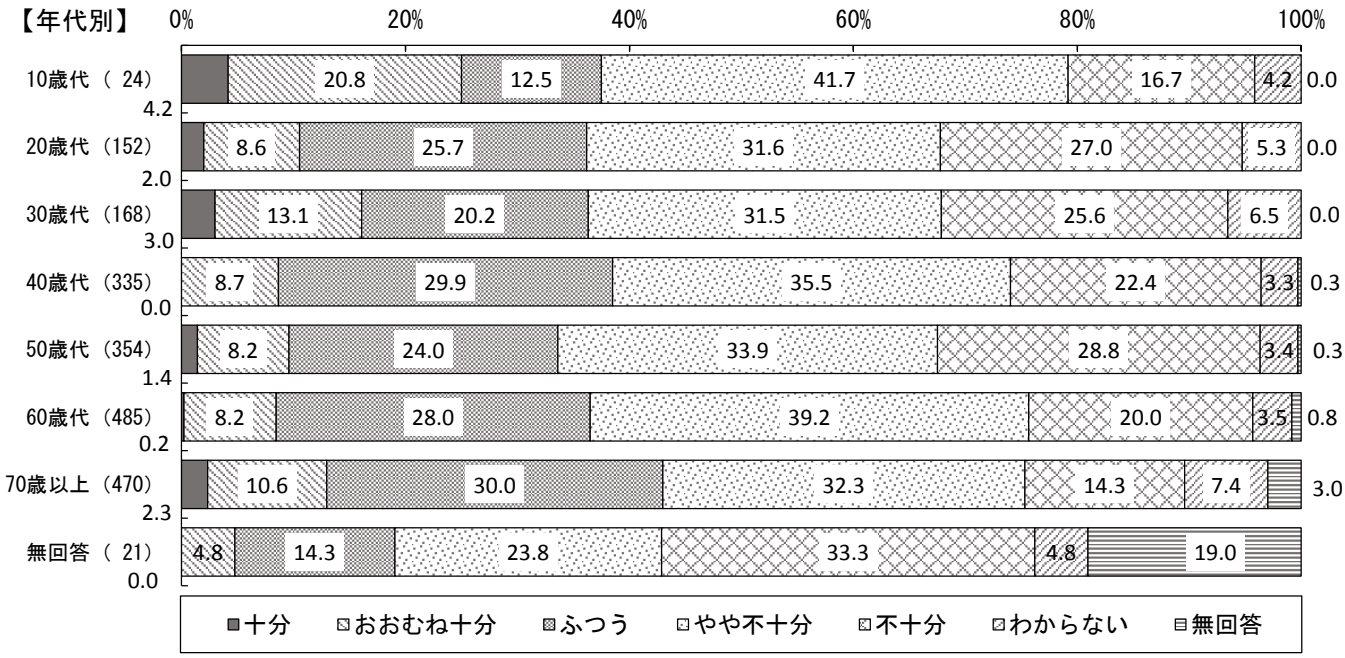
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 10.7%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 56.4%より低く、前年度の 11.5%から 0.8 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 25.0%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 62.7%で最も高い。





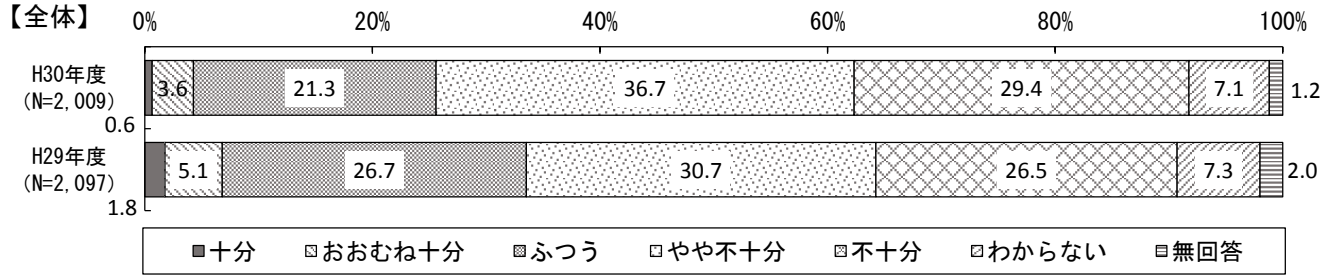


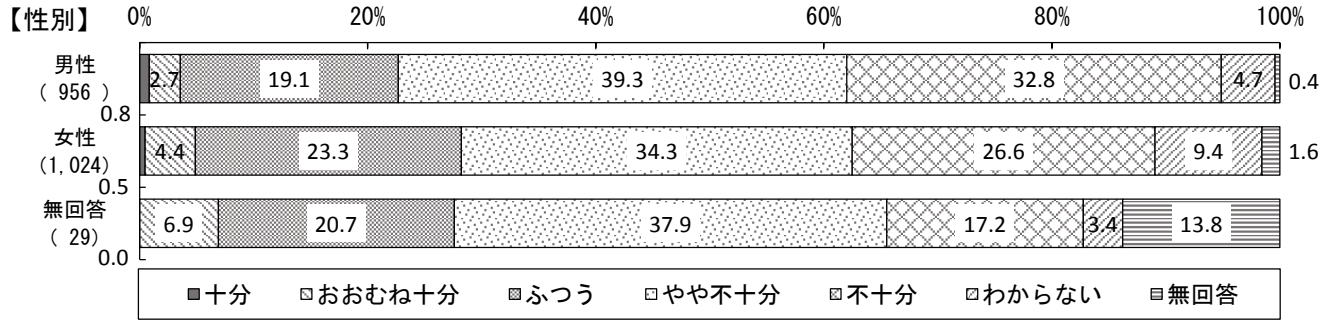
イ　官民一体となった少子化対策の推進（問１－35）

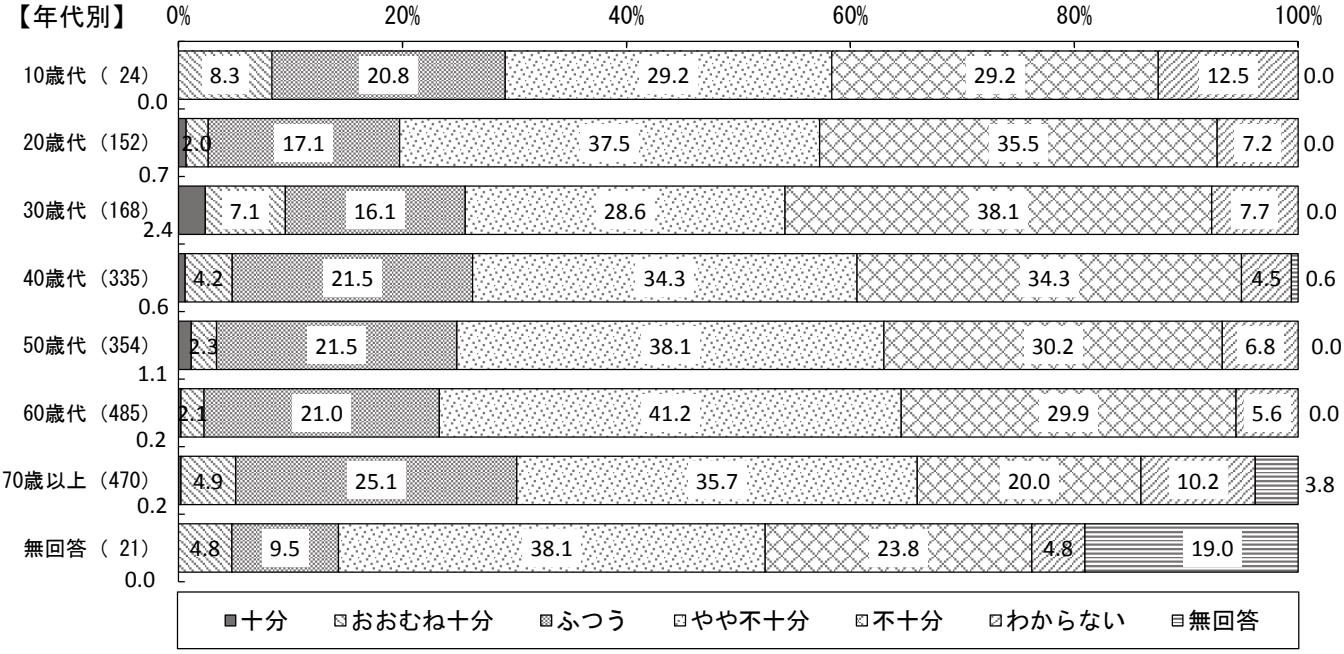
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 4.2%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 66.1%より低く、前年度の 6.9%から 2.7 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、30 歳代が 9.5%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、20 歳代が 73.0%で最も高い。





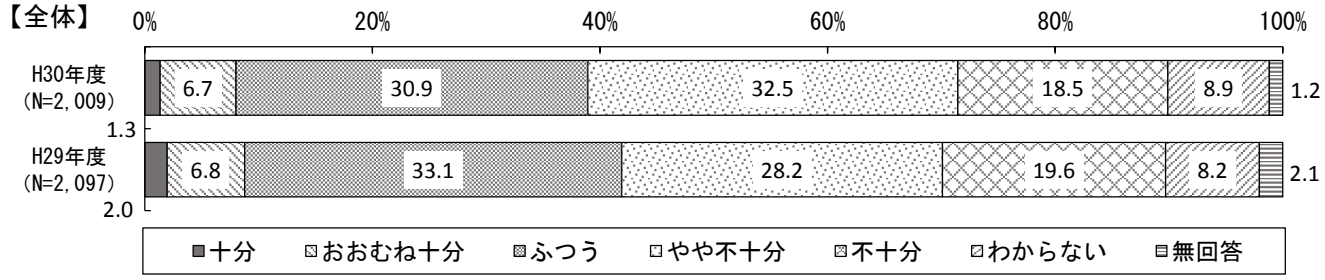


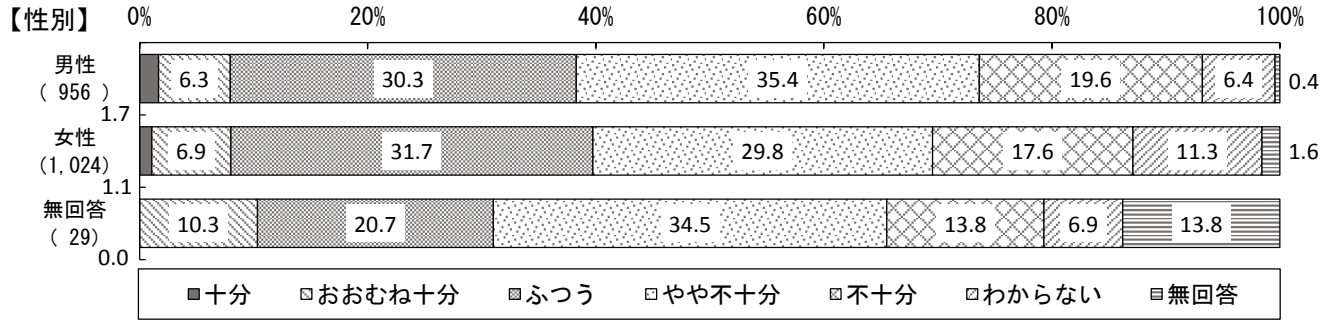
ウ　次の親世代に対する支援の充実強化（問１－36）

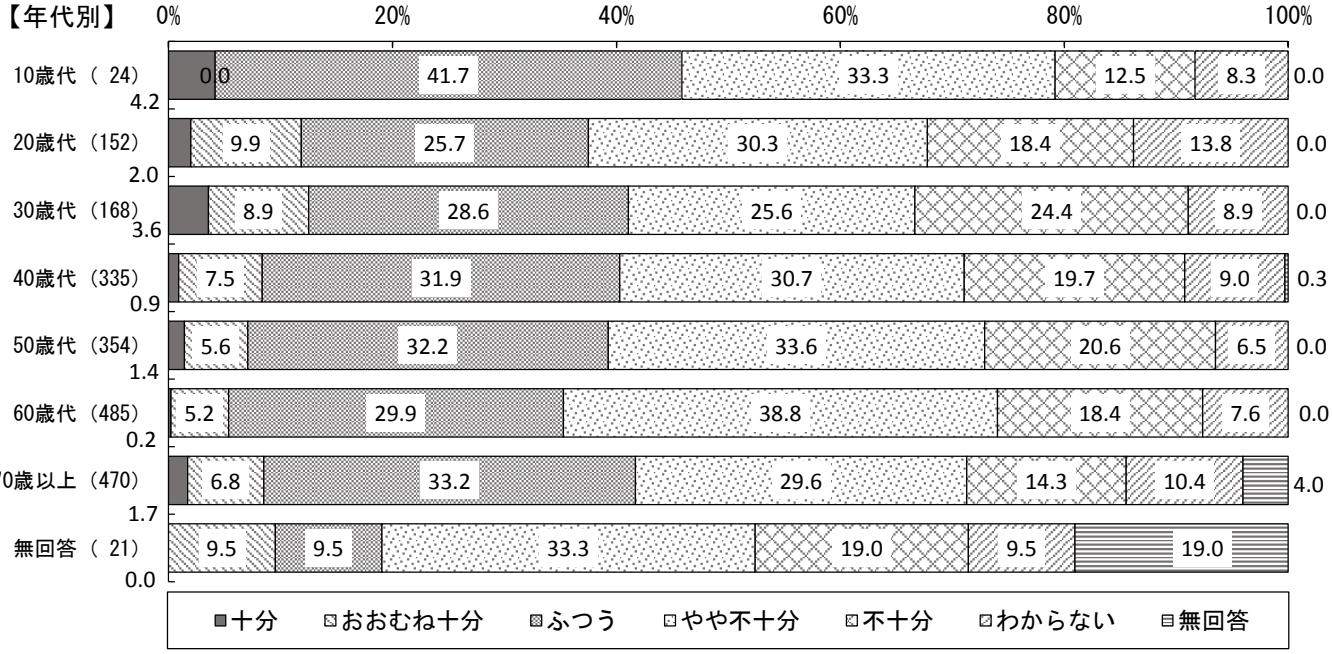
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 8.0%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 51.0%より低く、前年度の 8.8%から 0.8 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、男女が同じである。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、30 歳代が 12.5%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、60 歳代が 57.2%で最も高い。





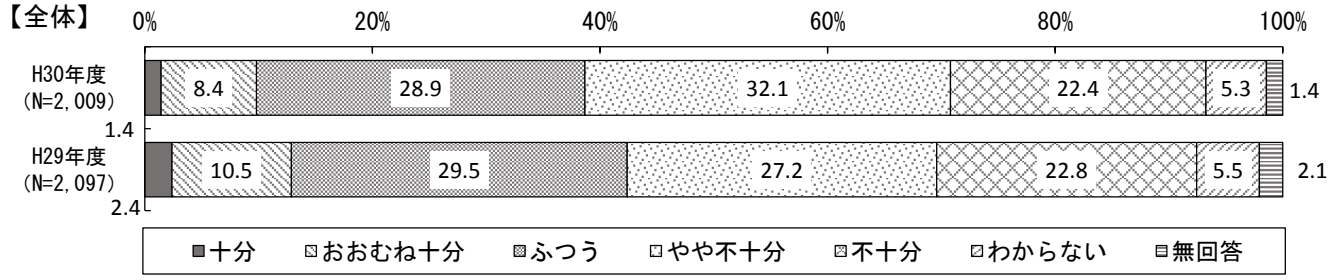


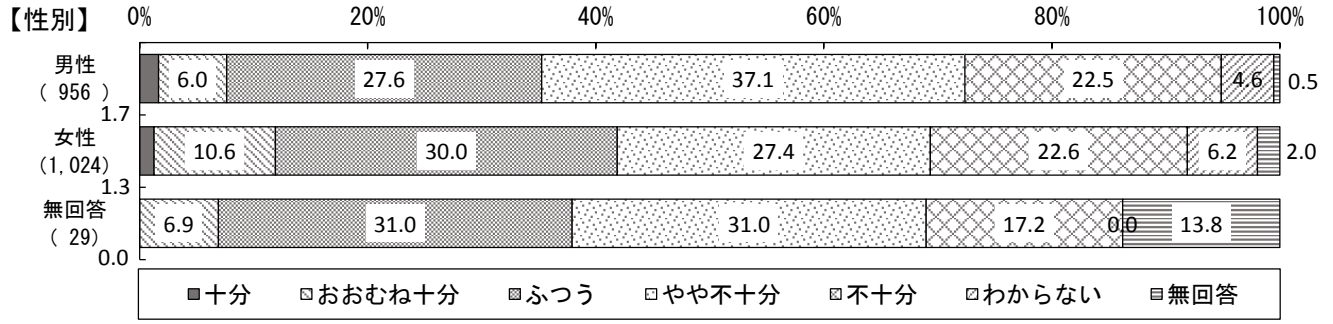
エ　子どもを産み・育てる環境の充実強化（問１－37）

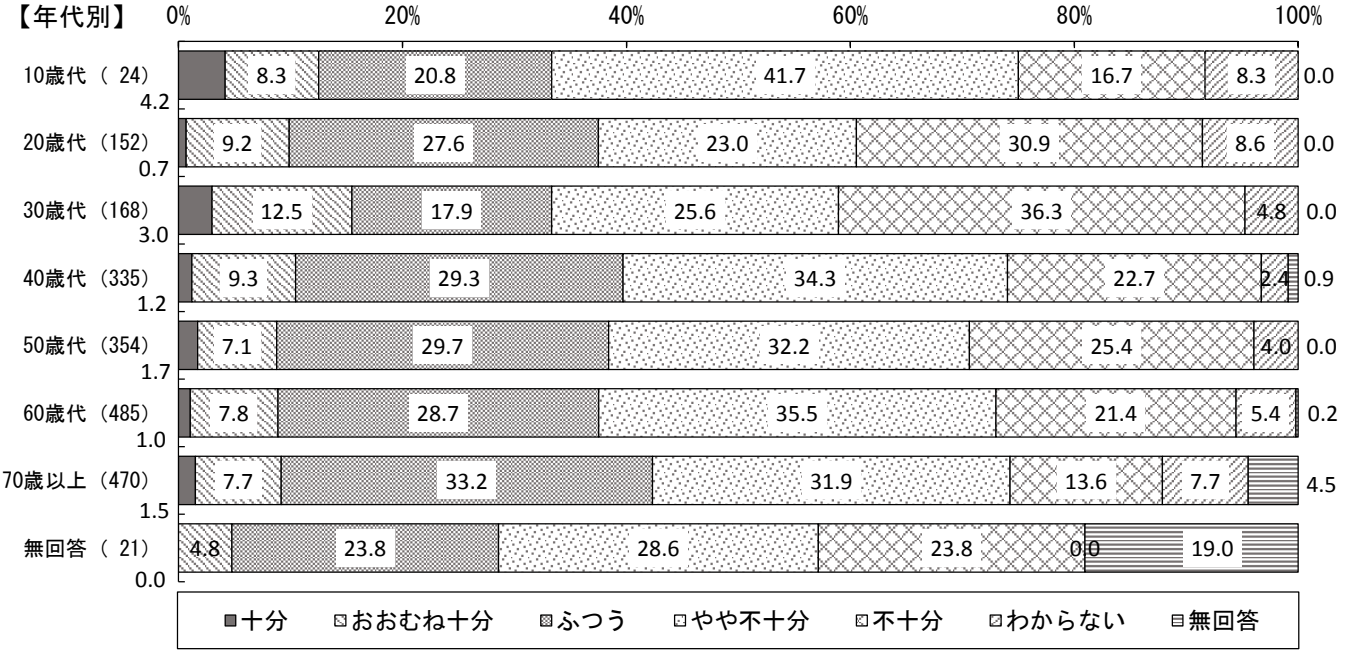
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 9.8%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 54.5%より低く、前年度の 12.9%から 3.1 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、30 歳代が 15.5%で最も高く、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合も、30 歳代が 61.9%で最も高い。





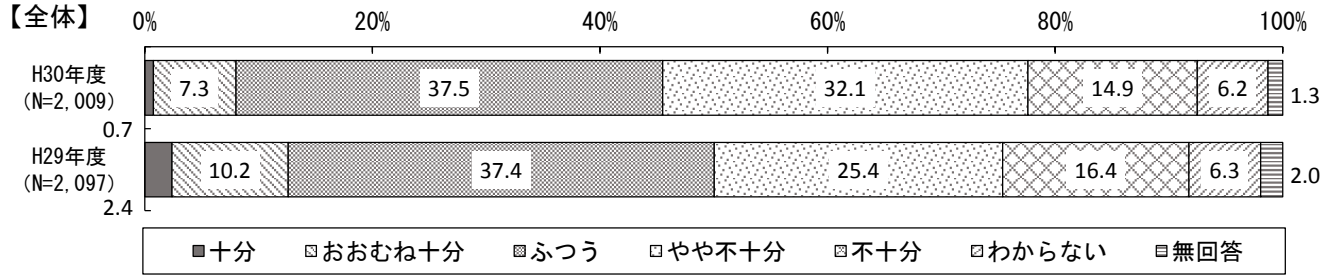


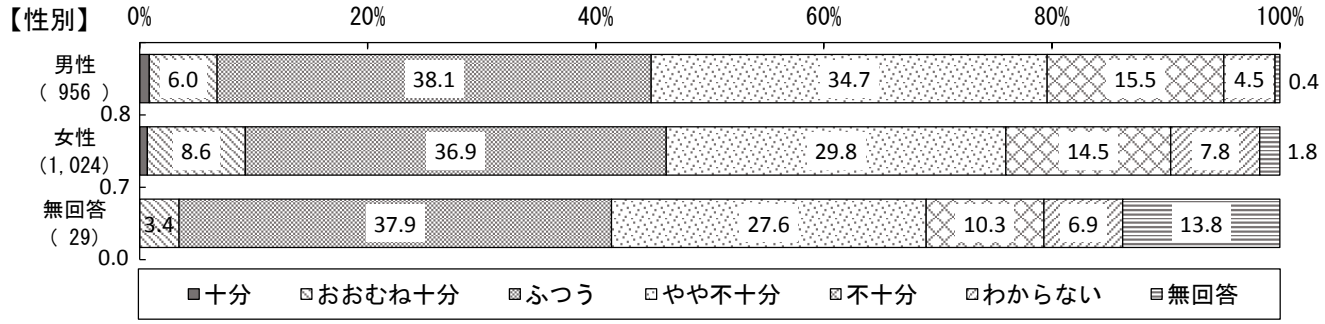
オ　地域の人材や資源を生かした地域力の向上（問１－38）

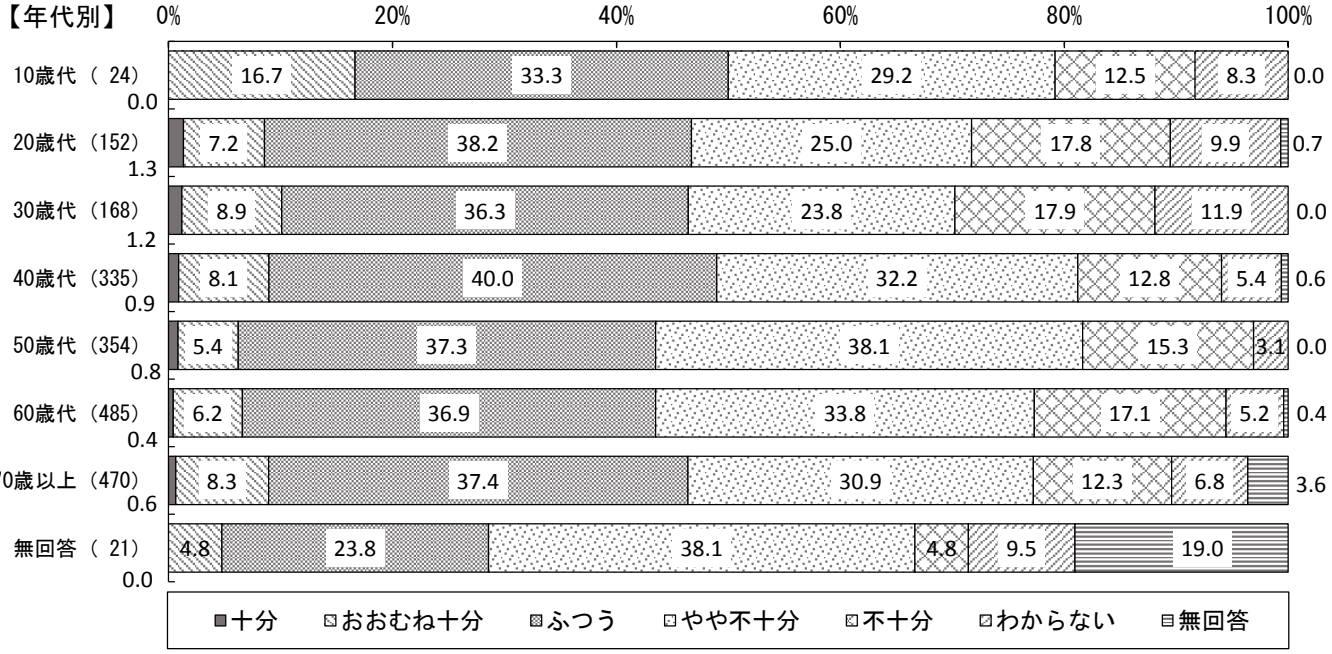
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 8.0%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 47.0%より低く、前年度の 12.6%から 4.6 ポイント低下した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 16.7%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 53.4%で最も高い。





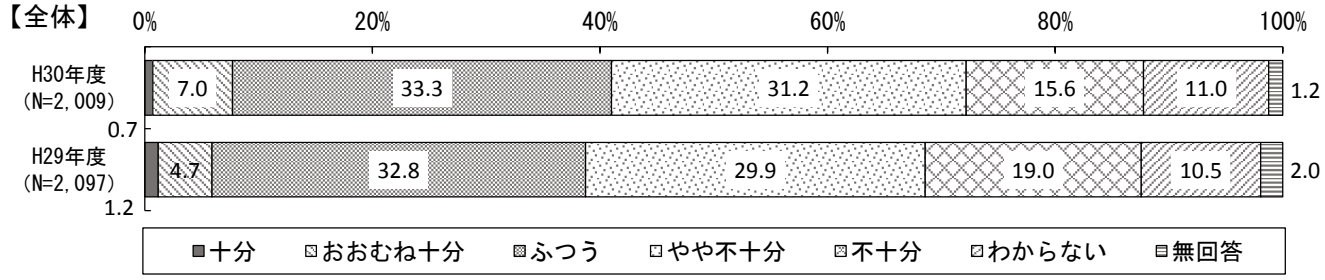


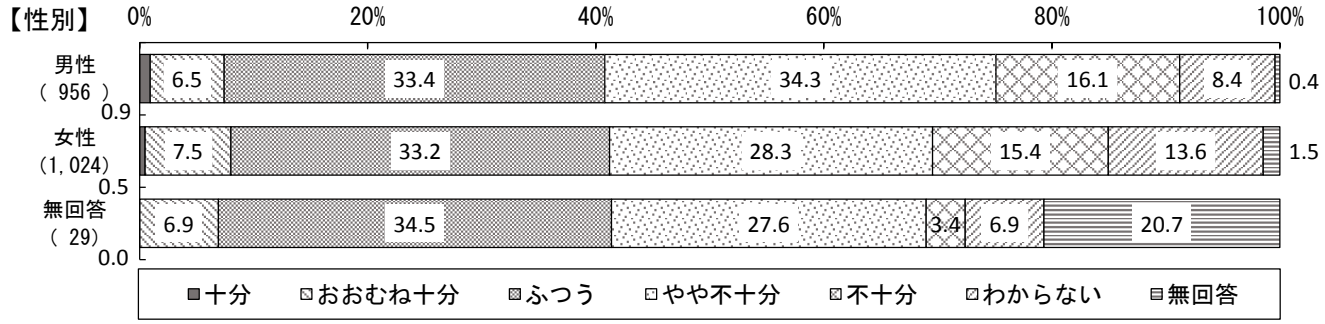
カ　人口減少社会を踏まえた地域コミュニティの活性化（問１－39）

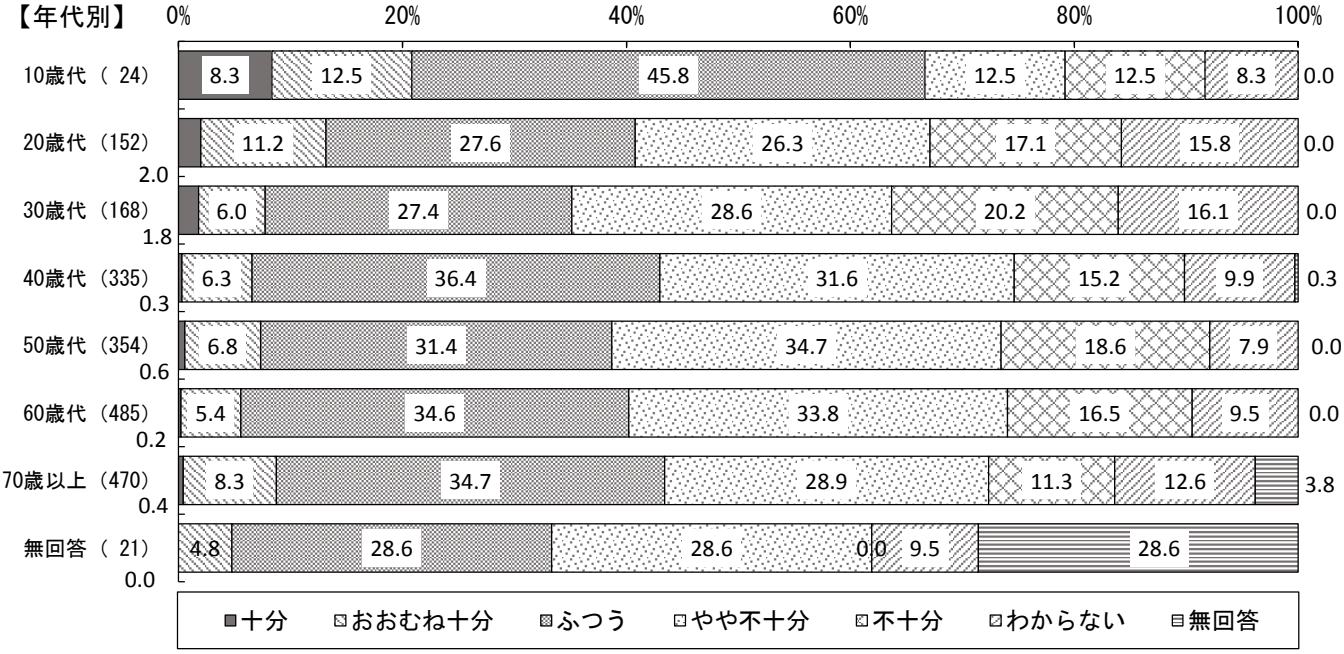
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 7.7%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 46.8%より低いものの、前年度の 5.9%から 1.8 ポイント上昇した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、女性が男性より高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 20.8%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 53.3%で最も高い。





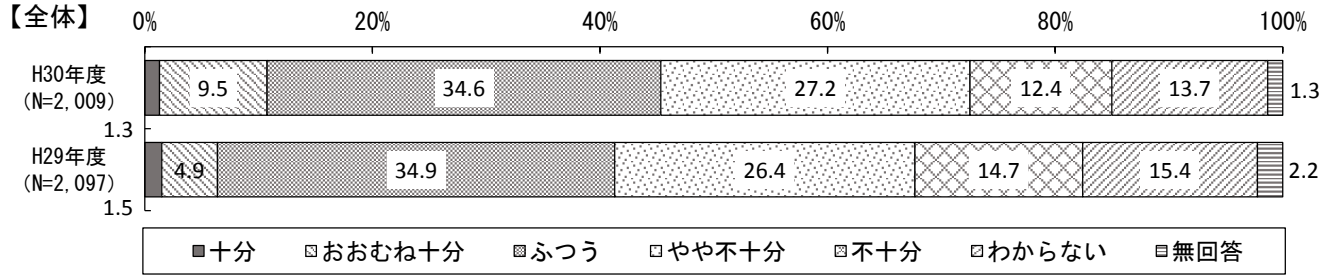


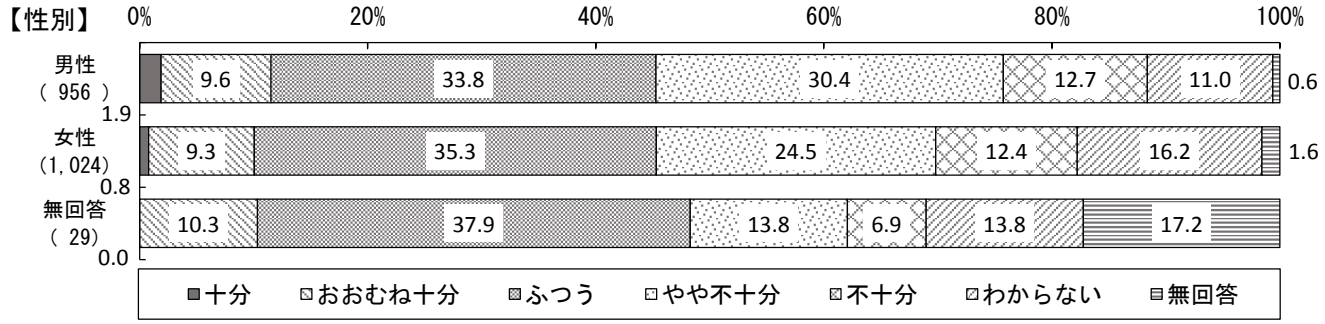
キ　「協働」の多様な担い手の確保と活動の推進（問１－40）

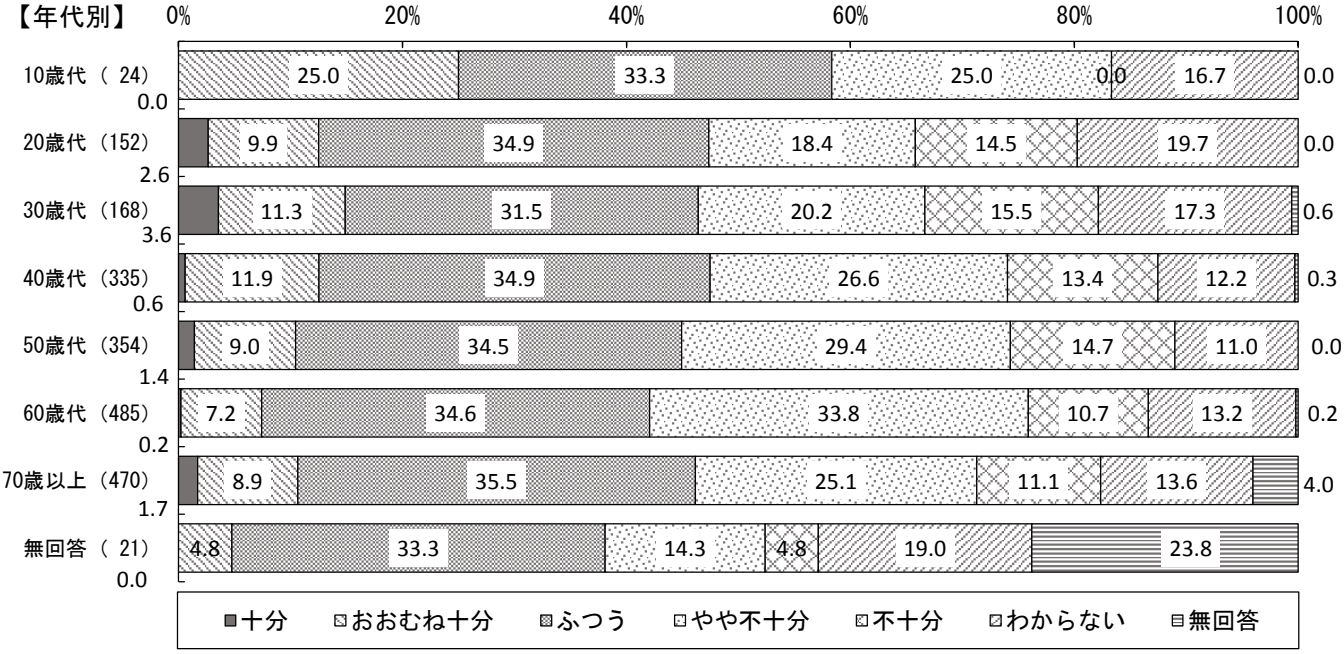
全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 10.8%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 39.6%より低いものの、前年度の 6.4%から 4.4 ポイント上昇した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、10 歳代が 25.0%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、60 歳代が 44.5%で最も高い。

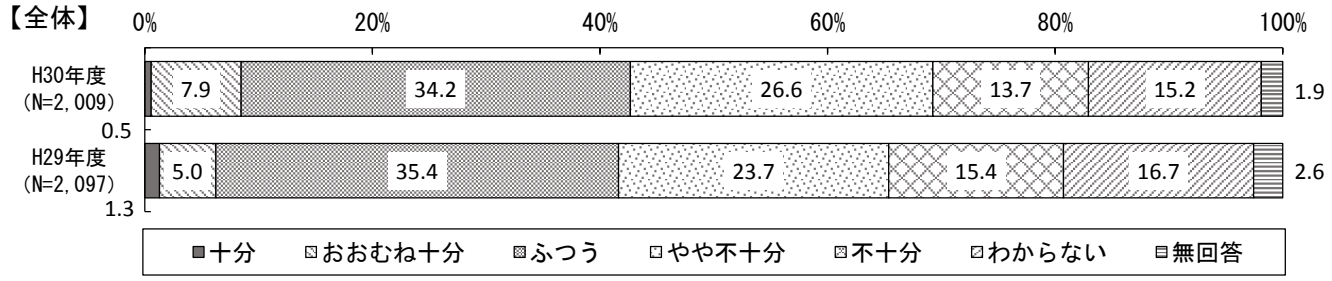
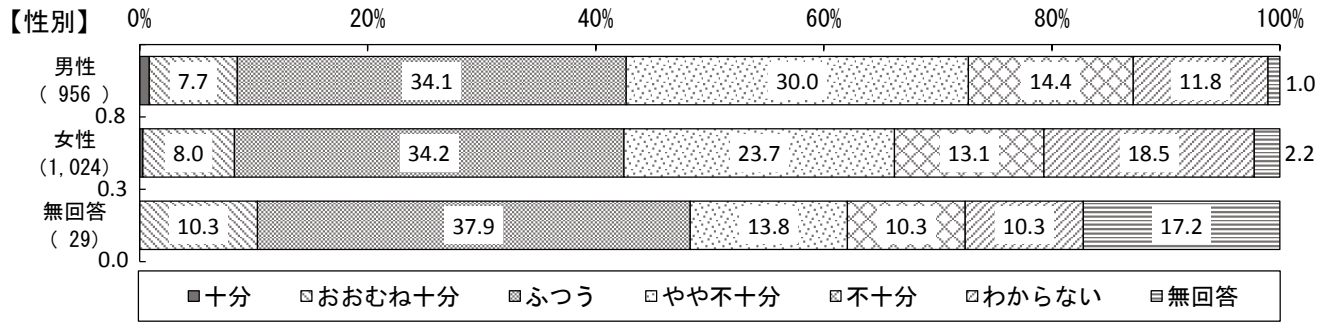
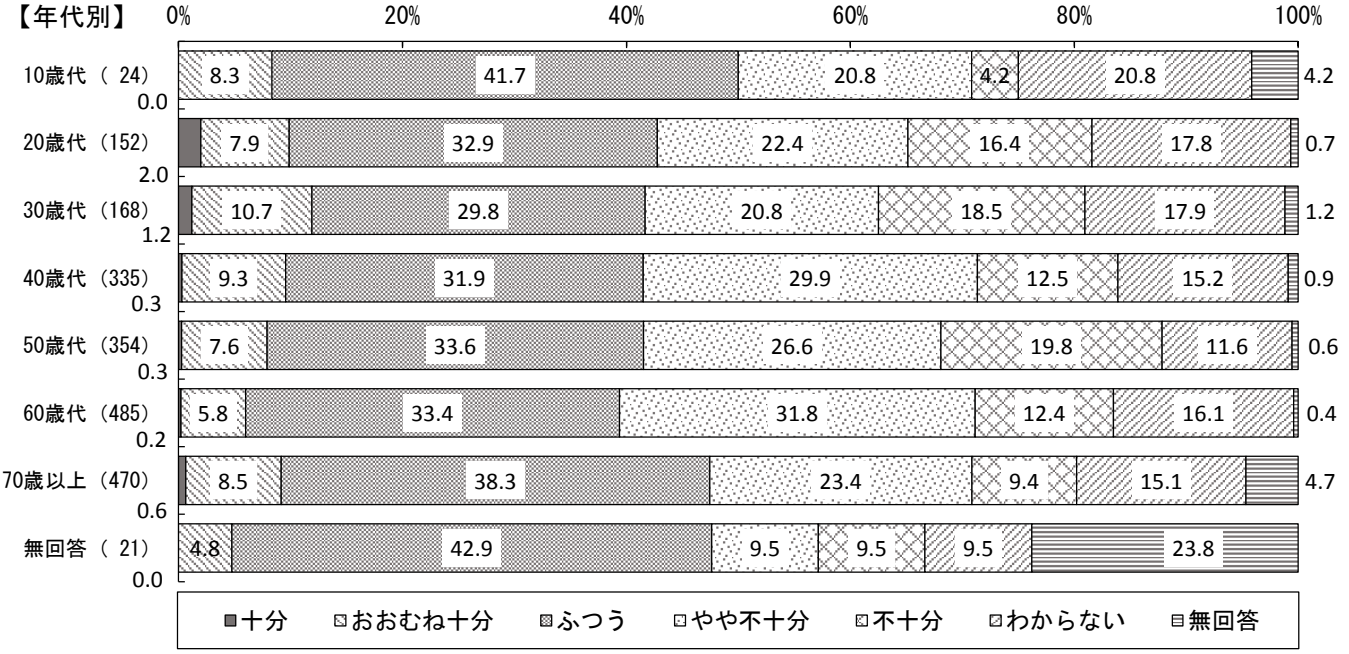






ク　県と市町村の協働の推進（問１－41）

全体では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合 8.4%は、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合 40.3%より低いものの、前年度の 6.3%から 2.1 ポイント上昇した。

性別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合、「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合とも、男性が女性より高い。

年代別では、「十分」と「おおむね十分」を合わせた割合は、30 歳代が 11.9%で最も高い。「不十分」と「やや不十分」を合わせた割合は、50 歳代が 46.4%で最も高い。